別冊解答書

答えと考え方

高校入試対策総復習
これ1冊で
しっかりやり直せる
中学英語

くもん出版

中学英語_解答解説.indd 1 2021/09/01 16:41

1 一般動詞の文

発展問題 P.6

1 (1) エ　(2) ア　(3) ウ　(4) イ
2 (1) watches　(2) doesn't know
(3) swim in
(4) Does, speak / No, doesn't
(5) Do, walk / Yes, do
3 (1) He has　(2) Does Taro leave
(3) don't have　(4) They clean

1 (1) 後ろに一般動詞の practice があるので，isn't や aren't は入らない。主語の Bob が 3 人称単数なので，doesn't を選ぶ。
(2) 主語の Ken and Lucy は複数。一般動詞の疑問文なので Do を使う。
(3) 後ろに前置詞の to があるので，目的語を必要としない動詞を選ぶ。ここでは go が適当。
(4) 主語が 3 人称単数なので，前の部分の動詞は likes となっている。これにあわせて listens とする。
2 (1) テレビを「見る」は see や look at ではなく，watch を使う。ここでは主語が She なので，watch を 3 人称単数現在形にする。語尾が ch の動詞には es をつける。
(2) 一般動詞の否定文。主語が 3 人称単数なので，〈主語＋ doesn't ＋動詞の原形….〉の形にする。
(3) 主語は I なので動詞には何もつかない。「海で」は in the sea とする。
(4) 一般動詞の疑問文。主語が 3 人称単数なので，〈Does ＋主語＋動詞の原形…?〉の形にする。答えの文でも does を使う。
(5) 主語が you の一般動詞の疑問文。〈Do you ＋動詞の原形…?〉の形にする。答えの文も主語が I なので，do を使う。
3 (1) 主語が 3 人称単数の He にかわるので，have を 3 人称単数現在形にする。have は特別な動詞で，has になる。
(2) 主語が 3 人称単数の一般動詞の疑問文なので，文頭に Does を置き，leaves を原形の leave にする。
(3) 主語が I の一般動詞の否定文。〈I don't ＋動詞の原形….〉の形にする。
(4) 主語が複数になるので，動詞を s のつかない形にする。

完成問題 P.7

1 (1) とても好きですか
(2) たいてい私の母を手伝います
(3) じょうずにひきます
(4) 英語を一生懸命に勉強し（てい）ますか
2 (1) My grandmother does not live in this town.
(2) Nancy and I don't go to school together.
(3) We talk to him in English.
(4) Does your sister want a new bag?
3 (1) He goes to bed at eleven.
(2) Do you use a computer at home?

1 (1) 主語が 3 人称単数の一般動詞の疑問文。動詞は原形。like ～ very much で「～がとても好きだ，～が大好きだ」となる。
(2) 主語が I の一般動詞の文。副詞の usually「たいてい，ふつうは」は通常一般動詞の前，be 動詞の後ろに置かれる。
(3) 主語が 3 人称単数の一般動詞の文。
(4) 主語が you の一般動詞の疑問文。hard は副詞で「一生懸命に」の意味。
2 (1) 主語は My grandmother で 3 人称単数。否定文なので〈主語 ＋ doesn't ＋動詞の原形….〉の形にする。ただし，ここでは短縮形 doesn't がないので，does not とする。
(2) 主語が複数の一般動詞の否定文。〈主語 ＋ don't ＋動詞の原形….〉の形にする。副詞の together「いっしょに」は文末に置く。
(3)「彼と話す」は talk to him,「英語で」は in English とする。
(4) 主語が 3 人称単数の疑問文の形にする。
3 (1)「寝る」は go to bed で表す。主語は 3 人称単数なので，go を 3 人称単数現在形の goes にすることを忘れないように。
(2) you が主語の一般動詞の疑問文。〈Do you ＋動詞の原形…?〉の形にする。「家で」は at home で表す。

中学英語_解答解説.indd 2　2021/09/01 16:41

2 be 動詞の文

発展問題 P.10

1 (1) エ　(2) ア　(3) ウ　(4) ウ
2 (1) Are, eating〔having〕/ I'm not
(2) is under　(3) Is there / there is
(4) are, tall　(5) and, are
3 (1) I'm swimming
(2) There are, glasses
(3) They are washing　(4) isn't a

1 (1) There is〔are〕～. の文では，あとに続く名詞（＝主語）が単数なら is，複数なら are を使う。この文では two balls と複数になっているので，are を使う。
(2) 主語が 3 人称単数で現在の文のときには，be 動詞は is を使う。
(3)「私の父はいま犬小屋を作っているところです」という現在進行形の文にする。現在進行形は，〈am〔are, is〕＋～ing〉の形。
(4) 問いかけの文は，classmates と複数形なので，「あなたたちは同級生ですか」の意味。したがって，we を使って答える。
2 (1)「～しているのですか」は現在進行形の疑問文。be 動詞を主語の前に出す。
(2) My racket のような特定のものがあることを表すときは，〈主語＋ be 動詞＋場所を表す語句 .〉で表す。「～の下に」は under ～。
(3) There is〔are〕～. の疑問文は，is〔are〕を There の前に出す。答えるときも，Yes, there is〔are〕. / No, there isn't〔aren't〕. のように，there を使う。
(4)〈主語＋ be 動詞＋形容詞.〉の文にする。主語が複数なので，be 動詞は are を使う。very は形容詞を強める副詞。
(5) 主語の Sam and I は複数なので，be 動詞は are を使う。「～歳です」は〈be 動詞＋数詞（＋years old）〉で表す。
3 (1) 現在進行形の文では，動詞の部分を〈am〔are, is〕＋～ing〉にする。ここは主語が I なので be 動詞は am を使い，I'm とする。swim は m を重ねて ing をつける。
(2) 主語が複数の five glasses になるので，be 動詞も are にかわる。
(3) これも主語が複数の They になるので，be 動詞も are にかわる。
(4) There is〔are〕～. の文も，ほかの be 動詞を使う文と同じように，否定文にするときは be 動詞の後ろに not を置く。ここでは解答欄の数から，短縮形の isn't を使う。

完成問題 P.11

1 (1) There are　(2) good soccer
(3) is nice　(4) is our
2 (1) The girl is doing her homework now.
(2) Are there any pictures on the wall?
(3) My father is in the garden.
(4) They are not singing a song.
3 (1) There is〔There's〕an orange in the box.
(2) Is he playing the piano now?

1 (1)「1 週間は 7 日ある」と考え，There is〔are〕～. の文に書きかえる。主語の seven days が複数なので are を使う。
(2) 一般動詞の文から be 動詞の文への書きかえ。「～はサッカーをじょうずにする」⇒「～はサッカーがうまい人だ」と考える。
(3)「これはすてきなラケットだ」⇒「このラケットはすてきだ」と考える。
(4) これも一般動詞の文から be 動詞の文への書きかえ。「～は私たちに歴史を教える」⇒「～は私たちの歴史の先生だ」と考える。
2 (1) 現在進行形の文にする。「宿題をする」は do *one's* homework で表す。
(2)「壁に写真がはってある」は「壁の上に写真がある」と考える。疑問文なので Are there ～ on the wall? の形にする。
(3)「私の父」は特定の人を表すので，There is ～. の文にはならない。
(4) 現在進行形の否定文。be 動詞のあとに not を置く。
3 (1) There is ～. の文にする。「1 個のオレンジ」は an orange。an に注意。
(2) 現在進行形の疑問文にする。「楽器を演奏する」は〈play the ＋楽器名〉。

中学英語_解答解説.indd 3　2021/09/01 16:41

3 さまざまな疑問文

発展問題 P.14

1 (1) ウ　(2) ア　(3) イ　(4) エ
2 (1) Whose　(2) How many students
(3) Where is　(4) Because
3 (1) How much
(2) Who makes〔cooks〕/ does
(3) Aren't you / Yes, am
(4) What sport　(5) How do

1 (1)「彼は43歳です」と答えているので，How old ～? と年齢をたずねる文にする。
(2) 文末に「このケーキですか，それともあのケーキ（= that one）ですか」とあるので，which「どちら」を使う。
(3)「10月12日です」と日付を答えているので，when「いつ」で始まる文にする。
(4)「きょうの天気はどうですか」とたずねているので，エ「晴れです」が適当。how は様態をたずねる疑問詞。

2 (1)「それは私のものです」と答えているので，「このバッグはだれのものですか」と所有者をたずねる文にする。whose には「だれの～」のほかに「だれのもの」の意味もある。
(2)「私たちのクラスには38人の生徒がいます」と数（人数）を答えているので，〈How many＋名詞の複数形〉で始まる疑問文にする。
(3)「それはベッドの上にいます」と場所を答えているので，where「どこに〔で〕」で始める。
(4) Why ～?「なぜ～」の疑問文には，Because ….「なぜなら…だから」で答える。because は接続詞で，後ろに文の形が続く。To practice soccer ….「…サッカーを練習するためです」のように，不定詞で答える場合もある。

3 (1) 物の値段をたずねるときは，How much で始める。なお，〈How much ＋数えられない名詞〉で量をたずねる言い方にもなる。
(2)「だれ」は疑問詞の who を使う。この文のように，who が主語になるときは，do や does は使わず，すぐに動詞を続ける。who は３人称単数扱いなので，動詞に s をつける。
(3)「疲れていますか」ではなく「疲れていないのですか」なので，否定疑問文にする。否定疑問文は，Aren't, Isn't, Don't などの短縮形で始める。否定疑問文では特に答え方に注意が必要。日本語の訳が「いいえ」なら Yes を，「はい」なら No を使うことになる。
(4)「何のスポーツ」は what sport で表す。〈what＋名詞〉で「何の～」となる。
(5)「どうやって」と手段・方法をたずねるときは，疑問詞 how を使う。

完成問題 P.15

1 (1) What is　(2) Whose notebook
(3) How do　(4) When does
2 (1) Can't you use a computer?
(2) Who takes care of this dog?
(3) Is your racket new or old?
(4) How long does it take from here to school?
3 (1) Why do you study English hard?
(2) Where does that girl live?

1 (1)「飛行機」⇒「何」
(2)「私の姉〔妹〕のノート」⇒「だれのノート」
(3)「歩いて行く」⇒「どうやって行く」
(4)「夕食後に」⇒「いつ」

2 (1)「使えないのですか」は否定疑問文。答えるときは，「いいえ，使えます」なら Yes, I can. となり，「はい，使えません」なら No, I can't. となる。
(2) who「だれが」が主語なので，does は使わずに takes を続ける。「～の世話をする」は take care of ～。
(3) or「それとも」を使った選択の疑問文。or の前後には，このように形容詞がくることもある。なお，or の疑問文に答えるときは，Yes / No は使わない。
(4)「（時間が）かかる」は it を主語にし，動詞は take を使う。例えば，It takes ten minutes from here to school. で「ここから学校まで10分かかります」の意味。「どのくらい（の時間）」は how long を使う。

3 (1) 理由をたずねる疑問詞 why で始める。
(2) 場所をたずねる疑問詞 where で始める。

中学英語_解答解説.indd 4　2021/09/01 16:41

4 名詞と代名詞

発展問題 P.18

1 (1) notebooks (2) His (3) water
(4) cities (5) These
(6) buses〔busses〕 (7) men

2 (1) them (2) We (3) mine (4) her
(5) him

3 (1) this a / it
(2) an interesting〔a funny〕
(3) Which / hers
(4) How many chairs
(5) that, your

1 (1) notebook は数えられる名詞。前に some「いくつかの」があるので複数形にする。some は milk のような数えられない名詞の前に置かれることもあるが，その場合は「いくらかの」の意味になる。
(2) 後ろに名詞 sister があるので，所有格にする。His sister で「彼の姉〔妹〕」の意味。
(3) water は数えられない名詞。前に some があっても複数形にはならない。
(4) old の前に an がないので，単数ではないとわかるはず。city の複数形は，語尾の y を i にかえて es をつける。
(5) 後ろに複数形の名詞 pictures があるので，These「これらの」にする。
(6) 前に複数を表す three があるので，複数形。bus は es〔ses〕をつけて複数形にする。
(7) 前に those「あれらの」があるので，複数形にする。man の複数形は men。なお，woman の複数形は women [wímin]。

2 (1)「マイクとキャシーを」⇒「彼らを」
(2)「ベスと私は」⇒「私たちは」
(3)「あれは私の鳥です」⇒「あれは私の（もの）です」
(4)「彼のお母さんの」⇒「彼女の」
(5) Mr. Carter は男性。with などの前置詞の後ろにくる代名詞は目的格にする。

3 (1)「これ」を表す代名詞は this。CD はここでは単数なので，前に a をつける。答えの文では this は it で受ける。
(2)「おもしろい」は形容詞 interesting。母音で始まるので，前には an。a funny も可。
(3)「どちらが」は which を使う。この問いかけの文は Which bike is Mary's? と書きかえることもできる。答えの文の「彼女の」は「彼女のもの」と考える。That red one の one は，すでに話題に出た数えられる名詞（ここでは bike）をさしている。
(4)「～がいくつ（＝いくつの～が）」と数をたずねる文では How many のあとに数えられる名詞の複数形がくる。
(5)「あの」は that で，「あなたの」は your。

完成問題 P.19

1 (1) four cups (2) Those flowers are
(3) is ours (4) is a box

2 (1) This is a present for you.
(2) A lot of people visit Japan every year.
(3) Is that small camera yours?
(4) Do they like him very much?

3 (1) She has many〔a lot of〕books in her room.
(2) We are not〔We aren't / We're not〕their friends.

1 (1) 後ろの名詞が複数形になる。
(2) That が Those にかわるだけでなく，flower が複数形になり，be 動詞も are にかわる。
(3)「これは私たちの家です」⇒「この家は私たちのものです」と書きかえる。「私たちのもの」は所有代名詞 ours で表す。
(4) 主語が three boxes ⇒ a box と単数になるので，be 動詞も主語にあわせて is にする。

2 (1)「～へのプレゼント」は a present for ～。
(2)「たくさんの人々」は a lot of people。people「人々」は複数を表す名詞。
(3) that small camera の語順に注意。「あなたの」＝「あなたのもの」
(4)「彼女たちは」は they。「彼のことが」はここでは目的格の him を使って表す。

3 (1)「たくさんの本」は many〔a lot of〕books。
(2) 主語が we なので，their friend ではなく，their friends と複数形にする。

中学英語_解答解説.indd 5 2021/09/01 16:41

5 形容詞と副詞と前置詞

発展問題 P.22

1 (1) エ　(2) イ　(3) ウ　(4) ア
2 (1) at, on　(2) slowly, well
(3) very kind　(4) often watches〔sees〕
(5) is busy
3 (1) 学校は８時30分に始まります
(2) 夜はけっして外出しません
(3) ドアのそばにいる男の人は私たちの
(4) あなたの（考え）とは異なります

1 (1)「～をありがとう」の「～を」は for ～で表す。Thank you for ～. は決まり文句。
(2) 前に an があるので，母音で始まる形容詞が入る。
(3) in English で「英語で」の意味。この in は「～で，～を使って」の意味を表す。
(4)「冬に」のように季節を示す場合，前置詞は in を使う。月や年の場合も同様に in を使う。また，曜日や日付の場合は on を使い，時刻の場合は at を使う。
2 (1)「～を見る」は前置詞 at を使って，look at ～で表す。「壁にはってある絵」は「壁の上の絵」と考え，前置詞 on を使う。on はものに接しているときに使う。
(2) slowly「ゆっくりと」，well「よく，十分に」はともに動詞を修飾する副詞。
(3)「とても親切な男の子」は a very kind boy。very は形容詞 kind を修飾する副詞。
(4) often「しばしば」は頻度を表す副詞なので，一般動詞 watches の前に置く。「SF」は science fiction の略。
(5) 形容詞 busy が主語 My father を説明する文。〈主語＋ be 動詞＋形容詞〉の形になる。
3 (1) この at は時刻を表す。at の後ろに続く２つの数字（eight と thirty）は，それぞれ時・分を表している。「～時」のときは ～ o'clock のように表すこともある。
(2) never も頻度を表す副詞。強い否定を表す。「けっして～ない」の意味。
(3) by the door「ドアのそばの」は形容詞のような働きをし，前の名詞を修飾している。主語が長くなるので注意しよう。
(4) be different from ～で「～とは異なる，～と違う」の意味を表す。形容詞を使った連語表現。なお，yours はここでは your idea のこと。

完成問題 P.23

1 (1) an easy　(2) fast runner
(3) a, of　(4) on foot
2 (1) My brother drives a car carefully.
(2) The girl with long hair is Jane.
(3) I usually go to bed before eleven.
(4) Some boys are standing in front of the library.
3 (1) We are〔We're〕very tired now.
(2) She always helps her mother after dinner.

1 (1)「この本はかんたんです」⇒「これはかんたんな本です」
(2)「アンは速く走ります」⇒「アンは速く走る人です」 fast を形容詞として使う。
(3)「私は音楽部に入っています」⇒「私は音楽部の一員です
(4)「ジロウと私は学校へ歩いて行きます」⇒「ジロウと私は徒歩で通学します」 on foot は「徒歩で」という手段を表す連語。
2 (1) 副詞の carefully「注意深く」は文末に置く。動詞を修飾する副詞の基本的な位置。
(2)「長い髪の女の子」は the girl with long hair で表す。with long hair が名詞 girl を修飾し，形容詞のような働きをする。この前置詞 with は所有・所持を表し，「～を持っている」という意味。
(3) usually は頻度を表す副詞なので，通常は一般動詞の前，be 動詞・助動詞の後ろに置く。
(4) 現在進行形の文にする。「～の前に」は in front of ～で表す。in front of は前置詞の働きをする連語。
3 (1)「疲れて」は形容詞 tired を使って表す。
(2)「いつも」は頻度を表す副詞 always を使う。位置に注意。「夕食後」は after dinner。

中学英語_解答解説.indd 6　2021/09/01 16:41

6 過去の文・未来の文

発展問題 P.26

1 (1) イ　(2) ア　(3) エ
2 (1) he won't　(2) Where were
(3) they were　(4) he is
(5) When did, arrive
3 (1) are, to clean
(2) bought, days ago
(3) will be　(4) wrote, went
(5) was not

1 (1) yesterday「きのう」があるので過去の文。主語が I で sick は形容詞なので，am の過去形 was を選ぶ。
(2) 未来を表す助動詞 will のあとにくる動詞は原形なので，take を選ぶ。
(3) 文末に last Sunday「この前の日曜日に」があるので過去の文。一般動詞の過去の否定文には didn't を使う。
2 (1) will を使った疑問文には，will を使って答える。No で答えているので he will not と続くが，解答欄の数の関係で，will not の短縮形 won't を使う。
(2)「私は学校にいました」と場所を答えているので，where で始まる疑問文にする。I was で答えているので，Where のあとは were you となる。
(3) 過去進行形の疑問文には，be 動詞の過去形を使って答える。主語の David and Ken を they に置きかえることも忘れないように。
(4) 未来を表す be going to ～の疑問文。答えの文でも be 動詞（ここでは is）を使う。
(5)「1 時間前にここに着きました」と答えているので，When で始まる疑問文にする。一般動詞の過去の疑問文なので，When のあとは〈did ＋主語＋動詞の原形〉の形にする。
3 (1)「～するつもりです」という未来の内容を be going to を使って表す。be 動詞は主語 The students にあわせて are にする。
(2)「買いました」は buy の過去形 bought を使う。「～前」は ～ ago で表す。
(3) 未来を表す文。cloudy は形容詞なので，be 動詞の未来の文〈主語＋ will be ～.〉にする。
(4) どちらの空所にも不規則動詞の過去形が入る。write「書く」の過去形は wrote。go to bed「寝る」の go の過去形は went。なお，この文の then は「そのとき」の意味ではなく，「それから」の意味。
(5) interesting「おもしろい」は形容詞なので，過去形の be 動詞を使った否定文にする。

完成問題 P.27

1 (1) was in　(2) won't meet
(3) is going to　(4) They studied
2 (1) Did you send a card to her?
(2) The boys were not having lunch at that time.
(3) There was a car under the tree then.
(4) How long are you going to stay here?
3 (1) He got〔woke〕up early this morning.
(2) Will they play baseball next Sunday?

1 (1) last week「先週」にかわるので，過去の文になる。is を過去形の was にする。
(2) ここでは解答欄の数の関係で，will not の短縮形 won't を使う。
(3) will を be going to に書きかえる。be 動詞は主語にあわせて is にする。
(4) 動詞を過去形にする。study は語尾の y を i にかえて ed をつける。
2 (1) 一般動詞の過去の疑問文。〈Did ＋主語＋動詞の原形…?〉の形にする。
(2) 過去進行形の否定文。〈主語＋ was〔were〕not ＋～ing ….〉の形にする。「そのとき」は at that time で表す。
(3) There is〔are〕～.「～がある〔いる〕」の過去の文。ここでは be 動詞は was を使う。
(4)「どのくらいの間～」と期間をたずねているので，How long ～? で始まる疑問文にする。これに be going to の疑問文の形が続く。
3 (1)「起きる」は get up または wake up。ここは過去の文なので，過去形の got〔woke〕にする。「けさ早く」は early this morning。
(2) 未来の疑問文。語数から will を使う。「次の日曜日に」は next Sunday。

中学英語_解答解説.indd 7　2021/09/01 16:41

7 助動詞の文

発展問題 P.30

1 (1) イ　(2) エ　(3) ウ

2 (1) Can, read
(2) doesn't have〔need〕to
(3) mustn't〔can't〕play
(4) should help
(5) Will〔Can〕you close / Sure
(6) Shall we eat〔have〕

3 (1) 新しい英語の先生かもしれません
(2) 自転車に乗れるようになるでしょう
(3) 始発列車に乗らなければなりませんでした
(4) 私のアルバムを見せましょうか

1 (1) 文末に yesterday「きのう」があるので過去の文。過去を表すのは couldn't (= could not) だけ。could は can の過去形。
(2) 助動詞のあとは動詞の原形。be 動詞の原形 be が入る。
(3) May I ～? は「～してもいいですか」と許可を求める言い方。ウの「すみませんが，だめです」が適当。会話では，不許可を表す場合は may not よりも can't のほうがふつう。

2 (1) 助動詞を使った疑問文は〈助動詞＋主語＋動詞の原形～?〉の形になる。
(2)「～する必要がない」は have to ～「～しなければならない」の否定形 don't have to ～で表す。肯定形との意味の違いに注意。
(3)「～してはいけない」は must ～「～しなければならない」の否定形で表す。解答欄の数から短縮形 mustn't [mʌ́snt] を使う。不許可を表す can't を使ってもよい。
(4)「～すべきである」は should ～で表す。
(5)「～してくれませんか」という依頼の意味は，Will〔Can〕you ～? で表す。
(6)「～しましょうか」という勧誘の意味は，Shall we ～? で表す。

3 (1) may には「～してもよい」という意味のほかに，「～かもしれない」という意味もある。ここでは後者の意味。
(2) be able to ～「～できる」の前に未来を表す will がついた形。助動詞 will のあとに助動詞 can を続けることはできないが，be able to は助動詞ではないのでこの形が可能。
(3) had to は have〔has〕to の過去形で「～しなければならなかった」の意味。
(4) Shall I ～? は「(私が) ～しましょうか」と，相手の意向をたずねる表現。

完成問題 P.31

1 (1) is able to use　(2) Shall we
(3) Will〔Can, Would, Could〕you
(4) has to come　(5) mustn't〔can't〕talk
(6) like

2 (1) Shall we go out for a meal tonight?
(2) We don't have to finish the work today.
(3) Will you give me some water?

3 (1) May〔Can〕I eat〔have〕this apple?
(2) You mustn't〔can't〕swim in this river.

1 (1) can は be able to とほぼ同じ意味。
(2) Let's ～. は Shall we ～? とほぼ同じ意味。後者は疑問文になることに注意。
(3) 上の文は依頼を表す文。Will〔Can〕you ～?「～してくれませんか」，またはよりていねいな Would〔Could〕you ～?「～していただけませんか」に書きかえる。
(4) must は have〔has〕to とほぼ同じ意味。
(5) 上の文は「～してはいけない」という否定命令文。禁止を表す mustn't (または不許可を表す can't) を使って書きかえる。
(6) I'd は I would の短縮形。I want ～. は I would like ～. と書きかえられる。後者の方がよりていねいで，ひかえめな表現。

2 (1)「～しましょうか」は Shall we ～? で表す。「食事に出かける」は go out for a meal。
(2)「～しなくてもよい」は don't have to ～。
(3)「～してくれませんか」は Will you ～? で表す。疑問文でも，肯定の答えを期待しているので some が使われている。

3 (1) 許可を表す may〔can〕を使った疑問文にする。
(2) 禁止を表す mustn't (または不許可を表す can't) を使った否定文にする。

中学英語_解答解説.indd 8　2021/09/01 16:41

8 現在完了の文

発展問題 P.34

1 (1) エ　(2) ウ　(3) ア　(4) イ
2 (1) イ, エ　(2) ア, カ　(3) ウ, オ
3 (1) haven't bought, yet
(2) has been, for
(3) have never seen
(4) has just begun〔started〕
(5) How long have, used

1 (1) has と already から，現在完了の完了用法の文だとわかる。leave「出発する」の過去分詞 left を選ぶ。
(2) 現在完了の継続用法の文。継続用法では for ～「～の間」，since ～「～から，～以来」がよく使われるが，ここでは since が適当。「フレッドは去年から（ずっと）新しいベッドがほしいと思っています」
(3) three years ago「3年前に」と過去を表す語句があるので，現在完了にはならない。過去の文にする。
(4) twice「2回」のような回数を表す語句は現在完了の経験用法の文でよく使う。「私たちは2回阿蘇山に登ったことがあります」
2 (1) 文の意味は「あなたは（いままでに）将棋をしたことがありますか」で，経験用法。副詞の ever「いままでに」がヒントになる。
(2) 文の意味は「生徒たちは2時間（ずっと）図書館にいます」で，継続用法。期間を表す for two hours がヒントになる。
(3) 文の意味は「トムはちょうど彼のお父さんの車を洗ったところです」で，完了用法。副詞の just「ちょうど」がヒントになる。
ア～カの意味と用法は次のとおり。
ア「私たちは長い間このドアを開けていません」は継続用法。for a long time「長い間」
イ「私の父は以前ニューヨークへ行ったことがあります」は経験用法。before「以前（に）」
ウ「彼らはもう帰宅しましたか」は完了用法。yet は疑問文では「もう」の意味になる。
エ「私はその歌手と何度も話したことがあります」は経験用法。many times「何度も」
オ「私はすでにその本を読んでしまいました」は完了用法。already「すでに」
カ「ヘンリーは子どもだったときからギターをひいています」は継続用法。この文の since は前置詞ではなく接続詞。
3 (1) 完了用法の否定文。否定文で「まだ」の意味を表すのは yet。
(2) 現在完了進行形の文。「長い間」は for a long time で表す。
(3) 経験用法の否定文。「一度も～ない」は副詞 never を使う。
(4) 完了用法の文。「ちょうど」は just。
(5) 継続用法の疑問文。「どのくらいの間～」は How long ～? で表す。

完成問題 P.35

1 (1) have seen　(2) Has, sent
(3) has been, since　(4) have lost
2 (1) I haven't written a letter to my aunt yet.
(2) Tom has been waiting here for an hour.
(3) I have never been to a foreign country.
(4) How long has she lived in Japan?
3 (1) He has visited Kyoto three times.
(2) Have you finished (eating) dinner yet?

1 (1) 現在完了の経験用法の文にする。
(2) has を主語の前に出して疑問文の形にする。
(3)「母はこの前の金曜日に病気になりました。（いまも）まだ病気です」⇒「母はこの前の金曜日から（ずっと）病気です」と考える。現在完了の継続用法で表す。
(4) 現在完了の完了用法の文にする。I have lost ～. とすると，いまもなくした状態が続いていることを表す。
2 (1) 完了用法の否定文。
(2) 現在完了進行形の文。「1時間」は for an hour。
(3) never を使った経験用法の否定文。
(4) How long で始まる継続用法の疑問文。
3 (1) 経験用法の文。「3回」は three times。
(2) 完了用法の疑問文。「もう」は yet。

中学英語_解答解説.indd 9　2021/09/01 16:41

9 受け身の文

発展問題 P.38

1 (1) イ　(2) エ　(3) ウ　(4) ア
2 (1) No, isn't　(2) When were, brought
(3) Where was, found
3 (1) isn't used　(2) were taught by
(3) will be read　(4) is covered with
(5) taken care of
(6) was pleased with

1 (1) 受け身の文。fifty years ago とあるので，過去。be 動詞は主語にあわせて was を選ぶ。「あの建物は50年前に建てられました」
(2) 受け身の疑問文。「この部屋は毎日そうじされますか」
(3) 空所の後ろに see の過去分詞 seen があるので，現在完了と受け身の可能性があるが，意味から考えて受け身の文。「多くの種類の動物がこの森で見られます」
(4) be made of ～「～でできている」と be made from ～「～から作られている」の違いに注意。of のあとには材料（質的な変化がない）がきて，from のあとには原料（質的に変化する）がくる。「この人形は紙でできている」
2 (1)「朝食はあなたのお母さんによって料理されますか」に対して，「私の姉〔妹〕が料理します」と答えているので，No の答えにする。受け身の疑問文には，通常の be 動詞の文と同じように be 動詞を使って答える。
(2)「けさここに持ってこられました」と答えているので，「いつ～」と時をたずねる受け身の文にする。
(3)「公園で見つけられました」と答えているので，「どこで～」と場所をたずねる受け身の文にする。
3 (1) 受け身の否定文にする。解答欄の数から，短縮形 isn't を使う。
(2)「教わりました」⇒「教えてもらいました」ということなので，受け身の文にする。teach の過去分詞は taught。
(3)「読まれるでしょう」は受け身の未来の文で表す。〈will be ＋過去分詞〉の形になる。
(4)「～でおおわれている」は be covered with ～で表す。前置詞は with。
(5) take care of ～「～の世話をする」を受け身にして使う。このような連語を受け身にするときは，動詞の部分を〈be 動詞＋過去分詞〉の形にし，ほかの部分はそのまま続ける。
(6)「～を気に入る」は be pleased with ～で表す。前置詞は with。

完成問題 P.39

1 (1) is visited by　(2) was closed
(3) were not washed
(4) is interested in
2 (1) This story is written in easy English.
(2) I was very surprised at his letter.
(3) The machine was not invented by him.
(4) What language is spoken in your country?
3 (1) This picture was taken by Yumi.
(2) Was this car made in Japan?

1 (1) be visited by ～「～によって訪問される」という受け身の文への書きかえ。「毎年京都は多くの外国人に訪問されます」
(2) 過去の文になるので，be 動詞を過去形 was にする。
(3) 受け身の否定文にするので，be 動詞の後ろに not を置く。
(4)「碁は彼女にはおもしろい」⇒「彼女は碁に興味を持っている」と考える。「～に興味を持っている」は be interested in ～で表す。前置詞は in。
2 (1)「かんたんな英語で」は in easy English。
(2)「～に驚く」は英語では受け身で表す。be surprised at ～を使う。
(3) 行為者を表す「彼によって」は by him。
(4)〈what ＋名詞〉が主語の受け身の疑問文。〈主語＋ be 動詞＋過去分詞…?〉の語順。
3 (1)「撮る」を意味する動詞は take。ここでは受け身なので be taken の形になる。行為者を表す「由美によって」は by Yumi。
(2)「日本で」は場所を表しているので，行為者を表す by を使わず，in Japan とする。

中学英語_解答解説.indd 10　2021/09/01 16:41

10 動名詞と不定詞

発展問題 P.42

1 (1) ウ　(2) エ　(3) イ　(4) ウ
2 (1) Taking, is　(2) to drive
(3) enjoy singing　(4) tried to answer
(5) It, for, to watch
3 (1) 泳ぐことはとても楽しい
(2) 勉強することは私にはむずかしい
(3) たくさんの本を読むことは
(4) 行くことを楽しみにしています

1 (1) finish は動名詞を目的語にする。finish ～ing で「～し終える」の意味。
(2) hope は不定詞を目的語にする。hope to ～で「～することを希望する,～したい」の意味。
(3) 形式主語 It で始まる It is … for ― to ～. の文。「―には～することは…だ」の意味。
(4) be interested in ～は「～に興味を持っている」の意味。前置詞 in の後ろには，名詞・代名詞のほかに動名詞もくる。
2 (1)「撮ること」を 1 語で表すので動名詞を使う。動名詞は 3 人称単数扱いなので，be 動詞は is になる。直前の pictures（複数）にまどわされないように。
(2)「運転すること」を 2 語で表すので，不定詞を使う。補語になる不定詞。
(3)「楽しむ」は enjoy。enjoy は動名詞を目的語にする。enjoy ～ing で「～することを楽しむ，～して楽しむ」の意味。
(4)「～しようとする」は，不定詞を目的語にして try to ～で表す。過去形 tried を入れる。
(5) soccer games が文末にきているので，文頭に形式主語 It を使う。It is … for ― to ～.「―には～することは…だ」の形にする。
3 (1) 動名詞の句 Swimming in the sea「海で泳ぐこと」が主語。
(2) 不定詞の句 To study math「数学を勉強すること」が主語。
(3) It is … to ～.「～することは…だ」の文。It は形式的な主語なので訳さず，実際の主語にあたる語句 to read many books「たくさんの本を読むこと」から訳す。
(4) look forward to ～は「～を楽しみに待つ」の意味。この文では前置詞 to のあとに動名詞がきている。

完成問題 P.43

1 (1) like watching　(2) It is, to have
(3) To make　(4) like to
2 (1) Are you good at playing basketball?
(2) It is difficult for my brother to ride a bike.
(3) My dream is to be an astronaut.
(4) They stopped talking and began to listen to him.
3 (1) She wants to buy a new racket.
(2) It is important to help old people.

1 (1) like は不定詞も動名詞も目的語にできる動詞。to watch を watching に書きかえる。
(2) 文頭に形式主語の It を置いて，上の文の主語にあたる To have good friends を文末に置く。意味は変わらないが，主語が長い場合は形式主語を使った文が好まれる。
(3) 動名詞 Making で始まる主語を，不定詞 To make を使って書きかえる。
(4) want to ～「～したい」をていねいな言い方にすると would like to ～になる。I'd は I would の短縮形。
2 (1)「～が得意である」は be good at ～。ここでは at のあとを動名詞にする。
(2) It is … for ― to ～. の文にする。「私の弟には」を for my brother で表す。
(3)「～になること」は不定詞を使って表す。「～になる」はここでは be を使う。
(4) stop は動名詞を目的語にする。stop ～ing で「～するのをやめる」の意味。begin は不定詞も動名詞も目的語にするが，あたえられた語から，ここでは不定詞を使って表す。「彼の言うことを聞く」は listen to him。
3 (1)「～したがっている」は want to ～「～したい」で表す。
(2) To help ～で文を始めると 7 語にならないので，形式主語 It を使って，It is … to help ～. の文にする。「お年寄り」は old people。

中学英語_解答解説.indd 11　2021/09/01 16:41

11 不定詞のさまざまな用法

発展問題 P.46

1 (1) ウ　(2) ウ　(3) イ　(4) エ
(5) ア
2 (1) イ　(2) イ
3 (1) エ　(2) ウ　(3) ウ

1 (1) too … to ～「～するには…すぎる，…すぎて～できない」の文。「私は忙しすぎて昼食を食べられません」
(2) Why ～?「なぜ～」に対して，「～するために」という，目的を表す不定詞の副詞的用法を使って答える。
(3)〈疑問詞 + to ～〉の形にする。後ろに bag があるので，which 以外は入らない。which bag to use で「どちらのバッグを使ったらよいのか」の意味。
(4) 目的を表す副詞的用法の不定詞を使う。to catch the first train で「始発列車に間に合うように」の意味。
(5) … enough to ～「～するほど十分に…」の文。「私は自分の面倒を見るほど十分に賢い」⇒「自分の面倒は自分で見ます」
2 (1)「私たちはギターをひくことがとても好きです」　この to play は名詞的用法。
ア「彼女は美術を勉強するためにフランスへ行きました」　目的を表す副詞的用法。
イ「私は新しい辞書を買うことを望みます（＝買いたいです）」　名詞的用法。
ウ「私に何か温かい飲むための物（＝飲み物）をください」　形容詞的用法。hot も to drink も後ろから something を修飾。
エ「子どもたちはおじさんに会うために早く帰宅しました」　目的を表す副詞的用法。
(2)「彼はエミリーに会ってうれしかった」　この to see は感情の原因を表す副詞的用法。
ア「人々は新しい学校を建設することを決定しました」　名詞的用法。
イ「私たちはその知らせを聞いて悲しかった」　感情の原因を表す副詞的用法。
ウ「私は新鮮な空気を入れるために窓を開けました」　目的を表す副詞的用法。
エ「この町には見るべきおもしろいものがたくさんあります」　形容詞的用法。to see は things を後ろから修飾している。
3 (1)「私はきょう新聞を読む時間がありませんでした」　to read は no time を後ろから修飾する形容詞的用法の不定詞。
(2)「彼女はコンサートについて話すためにフレッドに電話しました」　to tell は目的を表す副詞的用法の不定詞。
(3)「私たちがこの川で泳ぐのは危険です」　It is … for — to ～. の文にする。for us は to swim の行為者を表す。

完成問題 P.47

1 (1) how to　(2) to become〔be〕
(3) to do　(4) It, of, to
2 (1) I had no chance to visit Okinawa.
(2) It is difficult to sing English songs.
(3) I would like to know what to buy for her.
(4) They are studying how to protect the environment around us.
3 (1) They were sad to hear her words.
(2) It is〔It's〕too hot for me to sleep.

1 (1) the way to ～「～への道」を how to get to ～「～への行き方」に書きかえる。
(2)「～になるという夢を持っている」を「夢は～になることだ」に書きかえる。
(3)「多くのことをしなければならない」を「するべきことがたくさんある」に書きかえる。
(4)「あなたは～してくれるほど（十分に）親切でした」をIt is kind of … to ～.「…は親切にも～してくれる」の文を使って書きかえる。この場合，kind のあとは〈of + 人〉となる。
2 (1) chance を to visit ～で修飾する。
(2) it を形式主語として使う。
(3)「～したい」は would like to ～ を使う。
(4)「どうやって自然環境を守るか」は how to protect the environment とする。
3 (1) 感情の原因を表す不定詞を使う。
(2) 主語は天候などを表す it を使う。「とても…で～できない」は too … to ～ で表す。

中学英語_解答解説.indd 12　2021/09/01 16:41

12 現在分詞と過去分詞

発展問題 P.50

1 (1) talking (2) used
(3) dancing (4) built
(5) boiled (6) sleeping
(7) swimming

2 (1) ウ (2) イ

3 (1) written in English
(2) went shopping
(3) woman standing
(4) fallen trees (5) friends living

1 「～している」という意味なら現在分詞に,「～される〔た〕」という意味なら過去分詞にするのがポイント。
(1)「あなたのお母さんと話している男の人」の意味。talking 以下が前の man を修飾。
(2)「ケンによって使われている机」の意味。used 以下が前の desk を修飾。
(3)「あの踊っている少女」 分詞が単独で使われるときは，名詞の前に置いて修飾する。
(4)「300 年前に建てられた寺」の意味。built 以下が前の temple を修飾。
(5)「ゆで（られた）卵」の意味。boiled が単独で後ろの eggs を修飾。
(6)「向こうで眠っている犬」の意味。sleeping over there が前の dog を修飾。
(7)「プールで泳いでいる男の人」の意味。swimming 以下が前の man を修飾。

2 (1) reading a book が前の girl を修飾している。「本を読んでいる少女はアキコです」
ア is looking は現在進行形。
イ cleaning は動名詞。「そうじすること」
ウ visiting Japan が前の people を修飾している。「日本を訪れる多くの人々が京都へ行きたいと思います」
エ interesting は形容詞。
(2) made in France が前の bag を修飾している。「これはフランス製のバッグです」
ア tired は形容詞。
イ painted by the artist が前の picture を修飾している。「その画家によって描かれた絵はすばらしい」
ウ have just arrived は現在完了。
エ are seen は受け身。

3 (1)「英語で書かれた」の部分を過去分詞を使って表し，前の letter「手紙」を修飾する形にする。
(2) go ～ing で「～しに行く」という連語。
(3)「ドアのそばに立っている」の部分を現在分詞を使って表し，前の woman「女の人」を修飾する形にする。
(4)「倒れた木」は「倒れてしまった木」と考えて，完了の意味を表す過去分詞の形容詞的用法を使う。
(5)「カナダに住んでいる」の部分を現在分詞を使って表し，前の friends「友だち」を修飾する形にする。

完成問題 P.51

1 (1) 自転車に乗っている子どもを
(2) そのアメリカ人の少年にたずねられた質問に
(3) 飛んでいる，あの白い鳥を
(4) 割れた皿があります

2 (1) The girl eating a hamburger is May.
(2) I will go fishing in the lake next Sunday.
(3) That crying baby is my sister.
(4) What is the language spoken in Brazil?

3 (1) I know the boy running in the park.
(2) This is a picture taken by Jim.

1 (1) riding 以下が前の child を修飾。
(2) asked 以下が前の questions を修飾。
(3) flying 以下が前の bird を修飾。
(4) broken が単独で後ろの dish を修飾。

2 (1) eating a hamburger を形容詞的に使う。
(2)「～しに行く」は go ～ing で表す。
(3) that crying baby の語順にする。crying が単独で後ろの baby を修飾。
(4) spoken in Brazil を形容詞的に使う。

3 (1) boy を running ～ で修飾する。
(2) picture を taken ～ で修飾する。

中学英語_解答解説.indd 13 2021/09/01 16:41

13 さまざまな文型

発展問題 P.54

1 (1) ウ (2) エ (3) ア (4) オ (5) イ

2 (1) looks, young (2) asked, to (3) call him (4) buy me (5) sent, to

3 (1) 彼の息子に車を洗うように (2) 私にケーキの作り方を (3) 彼に私たちの野球チームに入って

1 目的語 (O) と補語 (C) に注目しよう。助動詞や現在完了形の have〔has〕などは除外して考えると文型がわかりやすくなる。

(1) a music program が目的語 ⇒ SVO

(2) you (あなたに) と a question (質問を) が目的語 ⇒ SVOO

(3) 〈make + 人 + 形容詞〉で「人を～(の状態)にする」の意味。the people が目的語で sad が補語 ⇒ SVOC

(4) along 以下はすべて修飾語句 ⇒ SV

(5) 〈get + 形容詞〉で「～(の状態)になる」の意味。cold が補語 ⇒ SVC

選択肢ア～オの文型は次のとおり。

ア their daughter が目的語で Karen が補語 ⇒ SVOC。〈name + 人 + 名詞〉で「人を～と名づける」

イ great が補語 ⇒ SVC。〈sound + 形容詞〉で「～に聞こえる，思われる」

ウ breakfast が目的語 ⇒ SVO

エ me (私に) と an interesting story (おもしろい話を) が目的語 ⇒ SVOO

オ at 以下は修飾語句 ⇒ SV

2 (1) 〈look + 形容詞〉「～に見える」

(2) 〈ask + 人 + to ～〉「人に～するように頼む」

(3) 〈call + 人 + 呼び名〉「人を～と呼ぶ」

(4) 〈buy + 人 + もの〉「人にものを買ってあげる」

(5) この文は SVOO ではないので，「私に」は修飾語句 to me で表す。

3 (1) 〈tell + 人 + to ～〉で「人に～するように言う，命ずる」の意味。

(2) 〈teach + 人 + もの〉で「人にものを教える」の意味。「もの」の部分が how to ～「～のし方」になっている。

(3) 〈want + 人 + to ～〉で「人に～してもらいたい」の意味。

完成問題 P.55

1 (1) makes, for us (2) asked, to help (3) made us (4) tell, to go

2 (1) He told me that I should see that movie.

(2) What do you call this flower in English?

(3) I want you to stay here longer.

(4) That cloud looks like a dog.

3 (1) She asked me to carry her bag.

(2) Will〔Can, Would, Could〕 you lend me your dictionary?

1 (1) 〈make + 人 + もの〉「人にものを作ってあげる」は〈make + もの + for + 人〉に書きかえられる。buy も同じ書きかえができる。

(2) 「～に『どうか…してください』と言った」は，〈ask + 人 + to ～〉「人に～するように頼む」の形に書きかえられる。

(3) 上の文は感情の原因を表す不定詞を使った文で，「私たちはその知らせを聞いて驚きました」の意味。これを〈make + 人 + 形容詞〉「人を～(の状態)にする」を使って表す。

(4) 「～に『…しなさい』と言う」は，〈tell + 人 + to ～〉「人に～するように言う」の形に書きかえられる。

2 (1) 〈tell + 人 + that ～〉「人に～と言う」の形にする。

(2) 〈call + もの + 呼び名〉「ものを～と呼ぶ」の「呼び名」の部分を疑問詞 what でたずねる疑問文。what は文頭にくる。

(3) 〈want + 人 + to ～〉「人に～してもらいたい」の形にする。「ここにもっと長くいる」は stay here longer。

(4) 〈look + like + 名詞〉で「～のように見える」の意味になる。この like は前置詞。〈look + 形容詞〉「～に見える」との違いに注意。

3 (1) 〈ask + 人 + to ～〉を使う。

(2) 「人にものを貸す」は〈lend + 人 + もの〉。

中学英語_解答解説.indd 14 2021/09/01 16:41

14 接続詞

発展問題 P.58

1 (1) イ　(2) ア　(3) エ
2 (1) so, that　(2) was, that, was
(3) both, and　(4) because it
(5) When　(6) As soon as
3 (1) 東京だけでなく京都にも
(2) あなたと行けないと思います
(3) 彼女が日本を訪れること
(4) (もし) あなたがこの本を気に入っているなら

1 (1)「かぎを見つけようとしたが，見つからなかった」の意味。逆接を表す接続詞は but。
(2)「あなたのバッグは青いですか，それとも赤いですか」の意味。「～かそれとも…，～または…」の意味を表す接続詞 or が入る。
(3) 接続詞の that「～と（いうこと）」を入れて think の目的語にする。この that は省略可能。
2 (1) so ～ that …「とても～なので…」を使う。that 以下は文の形になる。
(2)「～でうれしい」は I'm glad that ～. 過去の文なので，I was glad that ～. とし，それに合わせて that のあとにくる動詞も過去形にする。
(3) both ～ and …「～も…も両方とも」を使う。
(4)「～なので」は理由を表す接続詞 because を使う。
(5)「～のとき，～するとき」は接続詞 when を使う。なお，when 以下は文の後半に置くこともできるが，その場合，when の前にコンマは不要。
(6) 接続詞の働きをする連語 as soon as ～「～するとすぐに」を使う。
3 (1) not only ～ but also …で「～だけでなく…も」の意味。～と…の部分にはさまざまなものがくる。ここでは副詞句 to ～。
(2) I'm afraid that ～. で「(残念ながら) ～ではないかと思う」の意味。好ましくないことについて言うときに使う。
(3) (that) she will visit Japan が名詞の働きをして，動詞 know の目的語になっている。ここでは that は省略されている。
(4) If ～は「(もし) ～ならば」の意味。

完成問題 P.59

1 (1) because　(2) after
(3) so tired that　(4) both, and
2 (1) Either you or Tom has to go there.
(2) Mika was cooking dinner when I called her.
(3) I hope your mother will get well soon.
(4) Please wait here until I come back.
3 (1) I thing (that) English is very important.
(2) Please help me if you are free.
〔If you are free, please help me.〕

1 (1)「～はとてもむずかしかった，それで…」⇒「～はとてもむずかしかったので，…」と考える。結果を表す接続詞 so「それで…」を使った文を，理由を表す接続詞 because「～なので」を使って書きかえる。
(2)「～して，…した」⇒「～したあとに，…した」と考える。「～したあとに」は接続詞 after を使う。after は前置詞としても接続詞としても使うことができる。
(3)「彼女は疲れすぎて動けません」の意味。too ～ to …「～すぎて…できない」を so ～ that …「とても～なので…」に書きかえる。
(4)「～がほしい。…もほしい」⇒「～も…も両方ともほしい」と考える。「AもBも両方とも」は both A and B を使う。
2 (1)「AかBのどちらか」は either A or B で表す。動詞はBに合わせる。
(2)「～したとき」は接続詞 when で表す。
(3)「～するといいと思う」は I hope (that) ～. で表す。期待を込めて「～であればよいと思う」と言うときに使う。ここでは that は省略されている。
(4)「～まで」は until を使う。until は前置詞としても接続詞としても使うが，ここでは「戻ってくるまで」なので，接続詞として使う。
3 (1)「私は～と思います」は I think (that) ～. で表す。
(2)「(もし) ～ならば」は if ～。文の前半と後半のどちらに置いてもよい。

中学英語_解答解説.indd 15　2021/09/01 16:41

15 関係代名詞

発展問題 P.62

1 イ，エ，カ，キ
2 (1) which〔that〕was made　(2) he uses
(3) who〔that〕can speak　(4) that, like
(5) she made
3 (1) 窓を割った少年は
(2) 彼女を有名にした歌
(3) 彼がよく訪れる都市
(4) 私が先週なくした腕時計を

1 関係代名詞のあとに〈主語＋動詞…〉の形が続くか，それとも〈動詞…〉が続くかに注目しよう。後者の場合は省略できない。
ア，ウ，オ，クは，関係代名詞のあと，すぐに動詞（takes, wrote, studies, has）がきているため，省略できない。
イ，エ，カ，キは，関係代名詞のあとに〈主語＋動詞…〉の形（you got, Mamoru keeps, I met, I took）がきているため，省略可能。
ア～クの英文の訳は次のとおり。
ア「看護師は病人の世話をする人です」
イ「あなたがニューヨークで買ったバッグを私に見せてくれますか」　ウ「漱石は『坊っちゃん』を書いた作家です」　エ「ミミはマモルが飼っているねこです」　オ「フィッシャー氏は海の動物を研究している科学者です」
カ「私が会ったアメリカ人の生徒たちは日本文化に興味を持っていました」　キ「ここに私が沖縄で撮った写真があります」　ク「私は長い耳を持つ犬を飼っています」
2 (1)「絵里によって作られた」を関係代名詞の節で表す。先行詞は the cake なので，関係代名詞は which か that を使い，あとに was made by Eri と受け身の形を続ける。
(2)「彼が毎日使う」を関係代名詞の節で表す。先行詞は the bike なので，関係代名詞は which か that を使い，あとに he uses every day と続ける。ただし，解答欄の数から，関係代名詞を省略した言い方にする。
(3)「中国語を話せる」を関係代名詞 who または that の節で表す。先行詞は someone。
(4)「あなたがいちばん好きな」を関係代名詞 that の節で表す。先行詞は the singer。that の代わりに whom〔who〕も可。
(5)「彼女がした」を関係代名詞の節で表す。ただし，解答欄の数から，関係代名詞は省略する。「スピーチをする」は make a speech なので，「彼女がした」は she made で表す。
3 (1) 関係代名詞の節による修飾を読みとる。
(3) the city の後ろに，関係代名詞 which または that が省略されている。

完成問題 P.63

1 (1) which〔that〕is sleeping
(2) cooked by　(3) who〔that〕
(4) Fred took
2 (1) Let's watch the DVD I borrowed from her.
(2) This is the computer I have wanted to buy.
(3) Sam has a sister who works in Canada.
(4) The building that stands on the hill is a museum.
3 (1) I know a girl who〔that〕plays the piano well.
(2) This is a book I bought yesterday.

1 (1) 現在分詞 sleeping ～による後置修飾を，関係代名詞の節 which〔that〕is sleeping ～で表す。
(2) 関係代名詞の節 which was cooked ～を過去分詞 cooked ～による後置修飾で表す。
(3) 前置詞の句 with ～「～を持った」を関係代名詞の節 who〔that〕has ～で表す。
(4)「フレッドによって撮られた写真」⇒「フレッドが撮った写真」と考え，関係代名詞の節 which〔that〕Fred took に書きかえる。解答欄の数から，関係代名詞は省略する。
2 名詞に対する修飾を，関係代名詞を使って表す。(1)(2)の文では，関係代名詞は省略する。
3 この問題でも，名詞に対する修飾を，関係代名詞の節を使って表すことがポイント。(2)の文では，語数の関係で関係代名詞は省略する。

中学英語_解答解説.indd 16　2021/09/01 16:41

16 注意すべき冠詞・名詞・形容詞

発展問題 P.66

1 (1) エ (2) エ (3) イ (4) ウ
2 (1) the (2) an, the (3) ×, the
(4) × (5) a, the
3 (1) お茶〔紅茶〕を1杯
(2) 月に1度私の祖母を
(3) 英語を少し話します
(4) 朝にラジオを聴きます

1 (1) 空所の後ろに複数形の名詞 friends があるので，a, an は不可。疑問文なので，ここでは any が入る。
(2) people は複数を表すので，much, a little のような量を表すものは不可。any ～は肯定文中では「どんな～でも」の意味になるので，ここでは不適当。a few「少しの」を選ぶ。
(3) food は数えられない名詞なので，much を選ぶ。a も few も many も数えられる名詞につく。
(4) milk も数えられない名詞で，last night「昨夜」があるので，was を選ぶ。
2 (1) 一般的に海を表すときは，the sea の形で使う。
(2)「あるアメリカ人の女の子」は，まだ特定されていないので an を入れる（American の前なので a ではなく an）。次は，「その女の子」と特定されているので，the を入れる。
(3) Sydney は固有名詞なので冠詞は不要。for the first time「はじめて」は連語。first のような序数の前にはふつう the がつく。
(4) go to bed で「寝る」という意味の連語。ものを表す単語でも，その目的や機能などを意味する場合は，しばしば無冠詞になる。
(5) この文の「1本のペン」は，まだ特定されていないので a を入れる。「机」は，ここでは状況からどの机かが特定されていると考えられるので，the を入れる。
3 (1) tea, water などの数えられないものを，cup や glass などの器を表す語を使って数えることがある。a cup of tea で「（カップ）1杯のお茶」の意味。
(2) once a month は「月に1度」の意味。この a は「～につき」という意味。
(3) この a little は「少しの」の意味。「少しの英語を話す」⇒「英語を少し話す」と考える。
(4) listen to the radio で「ラジオを聴く」の意味。この the は「その」とは訳さない。

完成問題 P.67

1 (1) had much (2) don't, any
(3) two pieces〔sheets〕of (4) a lot of
2 (1) Is she good at playing the piano?
(2) Please give me another glass of water.
(3) Ken will be back in a few minutes.
(4) I went to school by bus yesterday.
3 (1) He is famous all over the world.
(2) I have some〔a few〕balls in my bag.
または There are some〔a few〕balls in my bag.

1 (1)「雪がたくさん降った」⇒「たくさんの雪を持った」と考え，「たくさんの」を意味する形容詞を使う。snow は数えられない名詞。
(2) have no ～「少しも〔1つも〕～を持っていない」は don't have any ～で書きかえられる。
(3) paper（紙）は数えられない名詞。「1枚の紙」は a piece of paper。複数の場合は two pieces of paper のようにする。
(4) much, many はどちらも a lot of で書きかえられる。a lot of は肯定文でよく使われる。
2 (1)「（楽器を）ひく」というときは play the piano のように，ふつう楽器名の前に the をつける。「～がじょうずだ，～が得意だ」は be good at ～を使う。
(2)「1杯の水」は a glass of water だが，「もう1杯の水」は，another「もう1つの，別の」を使って，another glass of water とする。
(3)「数分」は minutes の前に a few「少しの」をつけて表す。minute「分」は数えられる名詞。「～分で，～分後に」のように時の経過を表すときは，前置詞は in を使う。
(4)「バスで」は by bus。bus は無冠詞。
3 (1)「世界中で」は連語 all over the world で表す。world にはふつう the をつける。

中学英語_解答解説.indd 17 2021/09/01 16:41

17 注意すべき代名詞

発展問題 P.70

1 (1) イ　(2) エ　(3) ウ
2 (1) It　(2) another
(3) something white　(4) one
(5) others　(6) all
3 (1) (距離は) どのくらいありますか
(2) だれもがみな幸せに
(3) 彼らは２人ともアメリカに
(4) 子どもたちのそれぞれにカードを

1 (1) 後ろの student が単数形なので Every 以外は不可。
(2) help ～self to …で「…を自分で自由に取って食べる〔飲む〕」の意味の連語。～self は再帰代名詞。
(3) One is ～ , and the other is ….で「(２つのうち) １つは～で，もう１つは…」の意味。
2 (1) 前の文の a new book (３人称単数のもの) を受けるので It が入る。
(2) 同種のものを「もう１つ」と言うときは another を使う。
(3)「何か～なもの」は〈something ＋形容詞〉の語順で表す。～thing の形の代名詞を修飾する形容詞は後ろに置く。
(4) one は，すでに話題に出た数えられる名詞 (ここでは bag) のくり返しを避けるために使われる。この one には形容詞などがつくこともある。
(5) other は無冠詞・複数形で「他人，ほかの人々」の意味を表すことがある。
(6)「すべて」は all。この all は代名詞。all of のあとには数えられない名詞もくる。
3 (1) この文の it は，距離・時・天候・明暗などを表すときに主語として使う代名詞で，ふつう訳さない。How far is it ～? は距離をたずねるときの言い方。
(2) everyone は「だれもがみな」の意味。この文の be は「～になる」の意味を表す。
(3) both of ～で「～の両方とも，２人とも」の意味。
(4) each は，「それぞれの」の意味で形容詞として使うだけでなく，代名詞として「それぞれ」の意味でも使う。この場合，each of ～「～のそれぞれ」の形でよく使う。

完成問題 P.71

1 (1) It　(2) nothing　(3) myself
(4) something to
2 (1) This camera is nicer than that one.
(2) Do you know anything interesting to read?
(3) Some of them are from Canada.
(4) I think we should help each other.
3 (1) Each student wrote a letter to him.
(2) It is〔It's〕very cold today.

1 (1)「雨が降る」の意味を，天候を表す it を主語にして書きかえる。どちらの表現も使えるようにしておこう。
(2) not ＋ any ＝no なので，don't have anything は have nothing と書きかえられる。「私はこの箱の中に何も持っていません〔この箱の中には何もありません〕」という意味。
(3) have a good time「楽しく過ごす，楽しむ」は enjoy ～self に書きかえられる。主語が I なので，～self の部分は myself にする。
(4) some food「(いくらかの) 食べ物」⇒「何か食べるためのもの」と考えて，〈something ＋不定詞〉を使って書きかえる。
2 (1) 代名詞 one の使い方がポイント。「このカメラ」を this camera，「あのカメラ」を that one (＝ that camera) にする。この one は名詞のくり返しを避けるための代名詞。
(2)「読み物」は「何か読むもの」と考えて，anything to read で表す。形容詞 interesting は anything のあとに置く。
(3)「彼らの何人か」を some of them で表す。
(4)「おたがい」は連語 each other で表す。help each other で「おたがいを助ける」⇒「おたがいに助け合う」の意味。
3 (1) 主語は each student。each のあとの名詞は単数形になることに注意。「彼に手紙を書いた」は wrote him a letter としてもよい。
(2) 寒暖を表すときは，主語に it を使う。

中学英語_解答解説.indd 18　2021/09/01 16:41

18 比較の文

発展問題 P.74

1 (1) oldest (2) more popular
(3) earlier (4) most interesting
(5) longest (6) better
(7) largest (8) hotter

2 (1) newer than (2) as fast as
(3) the most difficult
(4) Which, heavier, or
(5) one of, largest〔biggest〕cities

3 (1) 彼のクラスのほかのどの男の子よりも
(2) どんな音楽がいちばん好きですか
(3) ますます小さくなってきています
(4) 私の兄〔弟〕ほど忙しくありません

1 比較級・最上級のどちらにするかは，前後をよく見れば判断できる。後ろに than ～「～より」がある場合は比較級。前に the があり，後ろに in ～，of ～などの範囲を表す語句がある場合は最上級。
(1) 最上級。語尾に est をつける。
(2) 比較級。前に more をつける。
(3) 比較級。〈子音字＋ y〉で終わる語は，y を i にかえて er をつける。
(4) 最上級。前に most をつける。
(5) 最上級。語尾に est をつける。the Shinano は「信濃川」の意味。
(6) 比較級。well は better, best と変化する。
(7) 最上級。e で終わる語は，st をつける。
(8) 比較級。〈短母音＋ 1 字の子音字〉で終わる語は，語尾の子音字を重ねて er をつける。

2 (1) new の比較級を使った文にする。
(2)「…と同じくらい～」は as ～ as …で表す。～は形容詞・副詞の原級。
(3) difficult は most をつけて最上級にする。
(4)「A と B では，どちらのほうが（より）～か」は〈Which is＋比較級, A or B?〉で表す。
(5)「最も～な…のうちの 1 つ」は〈one of the ＋最上級＋複数名詞〉で表す。

3 (1)〈比較級＋ than any other ＋名詞の単数形〉は「ほかのどの…よりも～」という意味で，最上級と同じ内容を表す。この文は Jim is the tallest boy in his class. とも表せる。
(2) like ～ the best は「～がいちばん好き」の意味。
(3)〈比較級＋ and ＋比較級〉で「ますます～，だんだん～」の意味。〈get ＋形容詞〉は「～になる」。
(4) not as ～ as …で「…ほど～でない」の意味。

完成問題 P.75

1 (1) younger than
(2) more difficult than
(3) larger than, other lake
(4) doesn't, hard as

2 (1) She is one of the most popular singers in America.
(2) This bridge is as long as that one.
(3) My sister likes blue better than red.
(4) Bob is the kindest of the four.

3 (1) My computer is smaller than yours.
(2) February is the shortest of all the months.

1 (1)「A は B より高齢だ」⇒「B は A より若い」と書きかえる。
(2)「A は B よりかんたんだ」⇒「B は A よりむずかしい」と書きかえる。
(3)「いちばん大きい湖」（最上級の文）⇒「ほかのどの湖よりも大きい」（比較級の文）
(4)「A は B より熱心に～する」⇒「B は A ほど熱心に～しない」と書きかえる。〈not as ＋原級＋ as …〉の形を使う。

2 (1)「最も～な…のうちの 1 人」は〈one of the ＋最上級＋複数名詞〉で表す。
(2)「…と同じくらい～」は as ～ as …。
(3)「…より～が好き」は like ～ better than …。
(4)「4 人の中で」は of the four とする。「～の中で」と比較の範囲を表すとき，後ろに複数を表す語句がくるときは of を，範囲・場所を表す単数形の語句がくるときは in を使う。

3 (1) 比較の文。small の比較級は smaller。
(2)「すべての月」は all the months（複数）なので，「～の中で」は in ではなく of を使う。

中学英語_解答解説.indd 19 2021/09/01 16:41

19 仮定法の文

発展問題 P.78

1 (1) ウ　(2) ア　(3) エ　(4) ア

2 (1) If I were, wouldn't　(2) wish he could
(3) If, were, could　(4) had, would you do
(5) wish, had, could fly

3 (1) (きょうが) 日曜日ならなあ (。)
(2) もし (トムが)ここにいたら (, 彼は) 私たちを助けてくれるだろうに (。)
(3) (私に) あなたと話す時間がもっとあればなあ (。)
(4) もし (あなたが総理大臣) だったら (,) あなたは何をしますか (。)

1 (1)「～なら (いいのに) なあ」という現在の事実とは異なる願望は〈I wish＋主語＋動詞の過去形….〉の形で表す。
(2) if に続く文で動詞の過去形を使って, 現在の事実とは異なることを表す。If I were you で「もし私があなたなら」の意味。
(3)〈I wish＋主語＋助動詞の過去形＋動詞の原形….〉で表す。
(4) What would you want to ～? で「何を～したいですか」という意味。

2 (1) 仮定法では主語の人称に関係なくbe動詞はwereを使う。口語ではwasも可。
(2) 仮定法が用いられる表現で,「～なら (いいのに) なあ」と言うときにはI wish ～. を使う。
(3)「聴くことができるのに」はwouldでなくcouldを使う。口語ではwereではなくwasも可。
(4)「100万円持っていたら」という仮定法の文では, 動詞はhadを使う。if ～, のあとは疑問文にする。
(5) 最初の文がI wishで始まる仮定法の文なので, Thenで始まる2番目の文も仮定法の文にする。

3 (1)〈I wish＋主語＋動詞の過去形….〉の形なので仮定法の文だということがわかる。
(2)〈If＋主語＋動詞の過去形…, 主語＋would＋動詞の原形….〉の形で表されている仮定法の文。
(3) more time to talk with you で「あなたと話すより多くの時間」という意味。仮定法の文なので, 実際には現在, あなたと話すための時間があまりないことを表す。
(4) If you were ～で「もしあなたが～だったら」という現在の事実とは異なることを表す。

完成問題 P.79

1 (1) If, had, could　(2) If, had, could
(3) If, were not, would
(4) wish, had, could

2 (1) I wish I could talk with my cat.
(2) If it weren't raining today, I would go fishing.
(3) I wish there weren't any sick people in the world.
(4) What would you say if you could speak to the you of five years ago?

3 (1) I wish I could see my future.
(2) If I were〔was〕a bird, I could fly to you.

1 (1)「～を持っていないので, …できない」を「～を持っていたら, …することができるのに」という文に書きかえる。
(2)「～がない, それで…できない」を「～があったら, …することができるのに」の文に。
(3)「きょうが月曜日でなければ, 図書館は開いているのに」という文に書きかえる。
(4)「タイムマシーンを持っていたらなあ」と「そうなら過去に戻れるのに」という2文に書きかえる。2文とも仮定法の文になる。

2 (1) 語群の中にwishがあるので〈I wish＋主語＋(助) 動詞の過去形….〉の形にする。
(2) 語群の中にweren'tがあるので, If it weren't rainingで始まる仮定法の文にする。weren't rainingは〈be動詞＋～ing〉の進行形の形。
(3) I wishで始まる仮定法の文にするのでthere weren't (＝were not) と動詞は過去形。
(4) What would you ～ if you could…?「もし…できたら, 何を～しますか」の形の仮定法の文にする。if～が文の後ろにくることもある。the you of five years agoは「5年前のあなた」の意味を表す。

3 (1)〈I wish＋主語＋助動詞の過去形＋動詞の原形….〉の仮定法の文にする。
(2)〈If＋主語＋動詞の過去形…, 主語＋could＋動詞の原形….〉の仮定法の文にする。

中学英語_解答解説.indd 20　2021/09/01 16:41

20 注意すべき文(1)

発展問題 P.82

1 (1) エ　(2) ウ　(3) イ　(4) ア
2 (1) what this is　(2) who wrote
(3) helped Jim wash　(4) why she goes
(5) made her clean
3 (1) 私たちといっしょに来るつもりですね
(2) あなたのお姉さん〔妹さん〕が何歳か
(3) 散歩しましょうよ
(4) 私が手に何を持っていると思いますか

1 (1) be 動詞の肯定文なので，付加疑問は〈be 動詞の否定の短縮形＋主語を代名詞にしたもの?〉の形になる。主語は You and Jack なので，代名詞は you（あなたたちは）にする。
(2) 間接疑問は〈疑問詞＋主語＋動詞…〉の語順。間接疑問の部分は過去。「私たちは，きのうどこでアンがタロウに会ったのか知りません」
(3)「3 時に」と時刻を答えているので，when を選ぶ。「あなたは彼らがいつ到着するか知っていますか」
(4)〈Let me know ～.〉で「私に～を知らせてください」の意味を表す。
2 (1) What is this? を間接疑問にしたものが，動詞 know の目的語になる。
(2) Who wrote this letter? を間接疑問にしたものが tell の 2 つ目の目的語になる。疑問詞が主語の疑問文は，間接疑問になっても同じ語順。
(3)「人が～するのを手伝う」は〈help＋人＋動詞の原形〉で表す。
(4) Why does she go ～? を間接疑問にする。does がなくなり，動詞は 3 人称単数現在形になる。
(5)「(強制的に)人に～させる」は〈make＋人＋動詞の原形〉で表す。
3 (1) 助動詞がある文には助動詞の付加疑問をつける。「～するつもりですね」の意味。
(2) how以下が間接疑問。How old is your sister? がもとになる疑問文。
(3) 文末の shall we? は Let's ～. の付加疑問。「～しましょうよ」の意味。take a walk は「散歩する」という意味の連語。
(4) 特殊な間接疑問。「私が手に何を持っているかわかりますか」なら Do you know what I have in my hand? だが，do you think の場合は疑問詞が文頭にくる。

完成問題 P.83

1 (1) what you mean　(2) doesn't he
(3) helped Mike cook
(4) how she comes
2 (1) I don't know who that woman is.
(2) He always makes everyone laugh a lot.
(3) Can you guess what is in this box?
(4) Please tell me when they will leave Japan.
3 (1) Let me introduce myself.
(2) I don't know where he lives.

1 (1) I don't know のあとに，What do you mean? を間接疑問にして続ける。
(2) 肯定文には否定形の付加疑問をつける。また，付加疑問では代名詞を使うことにも注意しよう。wants ⇒ doesn't, Tom ⇒ he
(3)〈help＋人＋動詞の原形〉の形を使って書きかえる。
(4) How does she come to school? を間接疑問にする。〈疑問詞＋主語＋動詞…〉の形にするとき，動詞 come に 3 人称単数の s をつけることを忘れないように。
2 (1) 間接疑問の語順に注意しよう。who that woman is となる。
(2)「みんなを大笑いさせる」は〈make＋人＋動詞の原形〉の形で表す。laugh a lot で「大笑いする」の意味。
(3) guess「推測する」の目的語を間接疑問にする。what is in this box となる。
(4)〈tell ＋人＋もの〉「人にものを教える」の「もの」の部分を間接疑問にする。
3 (1)「私に～させてください」は Let me ～. で表す。問題文は初対面のときなどによく使われる表現。
(2) まず，Where does he live?「彼はどこに住んでいますか」という文を考え，これを間接疑問にして，I don't know のあとに続ける。

中学英語_解答解説.indd 21　2021/09/01 16:41

21 注意すべき文(2)

発展問題 P.86

1 (1) ア (2) イ (3) エ (4) ウ
2 (1) Stand up (2) No one
(3) Practice, and (4) Let's watch
(5) Be quiet
3 (1) あなた(のこと)をけっして忘れません
(2) なんて速く走るのでしょう
(3) に(どうか)さわらないでください
(4) ほとんどの人がその問題について

1 (1) 〈Please + 動詞の原形～.〉の形のややていねいな命令文。「(どうか)私にあなたのノートを見せてください」
(2) 文末に！があるので感嘆文。How か What かだが，後ろに〈an + 形容詞 + 名詞〉の形がきているので，What を選ぶ。「これはなんておもしろい物語なんでしょう」
(3) 〈Don't + 動詞の原形….〉の形の否定の命令文。文頭の〈Robert,〉は呼びかけ。「ロバート，そんなことを言ってはいけません」
(4) 命令文のあとに and …(そうすれば…)がくるか or …(さもないと…)がくるかの選択。「よく眠りなさい，さもないと病気になるかもしれません」とする。
2 (1) 一般動詞の命令文。動詞の原形で始める。
(2) no one を主語にすると「だれも～ない」という意味になる。not なしで否定の意味を表す文になる。
(3) 「～しなさい，そうすれば…」なので，命令文のあとに and … を続ける。be able to は「～することができる」の意味。
(4) 「～しましょう」は〈Let's + 動詞の原形….〉で表す。
(5) 形容詞 quiet「静かな」を使い，be 動詞の命令文にする。〈Be + 形容詞….〉の形になる。
3 (1) never は強い否定を表す副詞。
(2) この fast は「速く」の意味の副詞。〈How + 副詞 + 主語 + 動詞 !〉の感嘆文。
(3) please を使った，ややていねいな否定の命令文。「(どうか)～しないでください」
(4) 主語の名詞の前に few がつくと「ほとんどの…が～ない」という否定的な意味の文になる。ここでは主語が few people なので，「ほとんどの人が～ない」になる。この意味の few には a をつけない。

完成問題 P.87

1 (1) Don't〔Never〕throw (2) or
(3) Let's sing (4) How big
(5) Please come
(6) nothing interesting
2 (1) Be a person who can think of others.
(2) Some children have no homes in the country.
(3) What a good swimmer he is!
3 (1) Please make lunch for me.
(2) Don't use this computer.

1 (1) mustn't 「～してはいけない」の文を否定の命令文に書きかえる。
(2) 「(もし)～ならば，…」を，命令文を使って〈命令文，or ….〉「～しなさい，さもないと…」の形に書きかえる。
(3) Shall we ～?「～しましょうか」を Let's ～. 「～しましょう」で書きかえる。
(4) 感嘆文の書きかえ。〈What a + 形容詞 + 名詞 + 主語 + 動詞 !〉を〈How + 形容詞 + 主語 + 動詞 !〉の形に書きかえる。
(5) 依頼を表す Will you ～?「～してくれませんか」をていねいな命令文に書きかえる。
(6) not anything を nothing に書きかえる。interesting は～thing を後ろから修飾する。「この本にはおもしろいことは何もない」
2 (1) 「…人になりなさい」を，be 動詞の命令文 Be a person …. で表す。そして，関係代名詞 who の節で person を修飾する。
(2) 「家のない」という否定の意味は have no homes で表す。「～子どもたちもいます」は Some children ～. で表す。
(3) 「なんて泳ぐのがじょうずな人なんでしょう」と考え，what の感嘆文で表す。
3 (1) please を使ったややていねいな命令文。
(2) 「～しないで」は否定の命令文で表す。

中学英語_解答解説.indd 22 2021/09/01 16:41

22 長文読解問題

実戦問題 1 P.90

問１ ① エ　② ウ　③ ア

問２ 一生懸命努力している友だちといっしょのとき，特に，彼らとつらい時期を共に過ごしたことがあれば，きみも一生懸命努力できます。

問３ (Yumi) was very happy to know what to (say at the next meeting.)

問１　① 直前の「いっしょに練習する必要はない」と，直後の「ぼくは泳ぎたいときに泳ぐ」から判断する。

② 「いっしょに練習することが大切だと思ったが，その理由は説明できなかった」とする。

③ 「兄に意見を求めた」とする。ask ～ for … で「～に…を求める」の意味。

問２　下線部④の意味は「ポイント〔要点〕はこういうことです」。直後の文がそのポイント〔要点〕の内容になる。

問３　was very happy to know ～「～を知ることができてとてもうれしかった」の形にする。to know は感情の原因を表す不定詞。また，what to say …「…何を言うべきか」を know の目的語にする。

全　訳

由美は水泳部の部長になりました。７月のある日，水泳部の顧問の加藤先生が彼女に「きょうの放課後，夏休みの間の練習計画を作ってくれますか。ほかのメンバーといっしょに作ってもいいですよ」と言いました。

放課後，彼女はほかのメンバーと話すためにミーティングをしました。由美は「夏休みの間はいつ練習しましょうか」とたずねました。クラブのメンバーのひとりの健太が「いっしょに練習する必要はないよ。ほかのメンバーといっしょでなくてもぼくは泳げる。だからぼくは泳ぎたいときに泳ぐよ」と言いました。ほかのメンバーの何人かも賛成しました。由美はしばらく黙っていました。彼女はいっしょに練習することが大切だと思いましたが，その理由を説明できませんでした。それから彼女は健太に「考える時間をください」と言いました。

由美は加藤先生とまた話しました。先生は「きみのお兄さんの直樹と話してみたらどうだい。彼はうちのクラブのキャプテンをやっていたのだから，きみがどうしたらよいかわかるかもしれないよ」と言いました。

その日の晩，由美は直樹に意見を聞きました。彼はこう言いました。「ぼくが中学生のとき，一度ひとりで練習したことがあった。そのときあまり熱心に練習できなかった。何かが欠けていると思ったんだ。それが何なのかはそのときはわからなかった。でも次の日，クラブのメンバーと練習しているとき，わかったんだ」 由美は「ああ，一生懸命練習するには彼らが必要だったのね。そうでしょ？」と言いました。直樹はほほえんで言いました。「そのとおりだよ。由美，要するにこういうことなんだ。一生懸命努力している友だちといっしょのときは，特に，彼らとつらい時期を共に過ごしたことがあれば，一生懸命努力できるんだ」 由美は次のミーティングで何を話せばよいかわかったので，とてもうれしく思いました。彼女は直樹に「メンバーたちにいっしょに練習するように言うわ」と言いました。

語句・表現

- Mr. Kato, the swimming club adviser：Mr. Kato と the swimming club adviser は同格。
- When shall we ～？：「いつ（私たちたちは）～しましょうか」
- don't have to ～：「～する必要がない」
- for a while：「しばらくの間」
- time to think：「考える（ための）時間」
- He may know：「彼は知っているかもしれない」この may は推量を表す助動詞。
- what you should do：「あなたが何をするべきか」 間接疑問文。
- On the evening of ～：「～の晩に」 特定の日の晩なので，前置詞は on を使っている。一般的に「晩に」は in the evening と in を使う。
- there was something missing：「欠けている何かがあった」 missing「欠けている」は形容詞で，前の something を後ろから修飾している。
- I got it.：「わかった」 got は get「理解する，

中学英語_解答解説.indd 23　2021/09/01 16:41

わかる」の過去形。
▶with a smile：「ほほえんで」
▶especially if ～：「特に～ならば」

実戦問題 2 P.90~91

問1 青葉コンピュータ社への行き方。
問2 How long does it take(?)
問3 Where are you from?
問4 ④ ア ⑤ イ

問1 瞳が話しかけると男性は「私は青葉コンピュータ社へ行きたいのです。その会社への道を教えてくれますか」と答えた。
問2 この take は「(時間が) かかる」という意味。How long does it take? で「どのくらい(時間が) かかりますか」。
問3 「私はインドの出身です」と答えているので，出身をたずねる文を考える。
(別解) Where do you come from?
問4 ④は瞳が「いつかあなたの国を訪ねてみたいです」と言ったことへの応答。I'm glad ～. 「～ということがうれしい」の意味。⑤は男性の Thank you very much. に対する応答。

全 訳

ある日のこと，瞳は駅で手に大きなバッグを持った男の人を見かけました。その人は英語で人々に何かを言っていました。でも，彼らは日本語で「英語では説明できないよ」と言って，歩いて行ってしまいました。

瞳は少し気の毒になりました。彼女は彼を助けたいと思いました。それで彼に「失礼ですが，何かお困りですか」と言いました。

「ええ」とその男の人は言いました。「私は青葉コンピュータ社へ行きたいのです。その会社への道を教えていただけませんか。どこにあるかごぞんじですか」

「あら，私の家の近くです」と瞳は答えました。「いっしょに来てください」

彼らはその会社へと歩き始めました。「どのくらいかかりますか」と彼はたずねました。

「約10分です。あなたはどちらの出身ですか」と瞳はたずねました。

「インドです」

「訪問の目的は何ですか」

「その会社のために新しいソフトウェアを作ることです」

「うわあ！ あなたはコンピュータソフトのエンジニアなんですね。私は学校でコンピュータの使い方を習っていて，コンピュータが好きです。インドにはコンピュータのエンジニアは多いのですか」と彼女はたずねました。

「ええ。情報技術産業は私の国では大変重要です。大都市の若者はコンピュータを大変熱心に勉強しています。多くの優秀なエンジニアがインドやほかの国々で働いています。青葉コンピュータ社は私に日本に来ることを希望したのです」

「それはすごいですね。あなたの国についてもっと話してください」

「いいですよ。インドには18の主要言語があるのを知っていますか」

「18の主要言語ですか」 瞳は驚きました。

「ほかにも数百の言語があります。ですからお互いに話をするための共通言語が必要なのです。一般には英語が使われます。私はヒンディー語と英語を話します」

「英語がインドでそんなに有用だとは知りませんでした。いつかあなたの国を訪ねてみたいです」

「私の国に興味を持ってもらえてうれしいです」と彼は言いました。

彼らが会社に到着すると，彼は瞳に「ご親切に，どうもありがとうございました」と言いました。

彼女はほほえんで「どういたしまして。よい一日を」と言いました。

語句・表現

▶walk away：「歩き去る」
▶be in trouble：「困っている」
▶Would you tell me the way to ～？：「～ への道を教えていただけますか」 Would you ～？はていねいな依頼。
▶What's the purpose of ～？：「～の目的は何ですか」
▶〈want ＋人＋ to ～〉：「人に～してほしい」
▶hundreds of ～：「数百の～」

中学英語_解答解説.indd 24 2021/09/01 16:41

高校入試基礎問題　模擬テスト1　P.92〜95

1 (1) ウ　(2) イ
(3) エ　(4) ア

2 (1) took us, get
(2) surprised to hear
(3) have been, for
(4) Work harder, and

3 (1) イ　(2) エ
(3) ア　(4) ウ
(5) ウ　(6) ア

4 (1) borrowed
(2) earlier
(3) drinking
(4) done

5 (1) sung
(2) twelfth
(3) オ → ウ → イ → ア → エ
(4) エ → イ → ア → オ → ウ
(5) イ → オ → エ → ウ → ア

6 (1) ウ is learning
(2) エ very excited
(3) ウ It has been
(4) エ of

7 問1　exchanging
問2　② ウ　④ イ　⑥ ア
問3　It's a lot of fun to
問4　Love everything that has life

1 (1) windows までがこの文の主語。with large windows が That house を修飾している。「大きな窓のあるあの家は 10 年前に建てられた」という意味の文にする。受け身は〈be 動詞＋過去分詞〉で表すが，主語が単数の house で，ten years ago「10 年前」とあるので，be 動詞は過去形 was を使う。

(2) 形容詞の最上級を使って〈the ＋最上級＋of …〉「…の中でいちばん〜」とする。young の最上級は youngest。「ヨシオには 2 人の兄弟がおり，ヨシオが 3 人の中でいちばん年下です」

(3) a shirt を後ろから修飾して「インドで作られたシャツ」とする。「〜された」は過去分詞で表す。make の過去分詞 made が正解。「祖父は私にインドで作られたシャツを送ってくれました」

(4) 空所の直前の by は前置詞で，ここでは「〜によって」という意味を表す。あとには名詞・代名詞・動名詞がくる。talk の動名詞 talking が正解。「私たちはたくさんの人々と話すことによって新しい考えを得ることができます」

2 (1) 上の文の in an hour は「1 時間後に」という意味なので，「私たちは 1 時間後に野球場に到着しました」になる。〈It takes ＋人＋時間＋to 〜.〉「人が〜するのに（時間）がかかる」という形の文に書きかえる。arrive at 〜「〜に到着する」は get to 〜とする。「私たちが野球場に到着するのに 1 時間かかりました」となる。

(2) 上の文は「私たちは彼らの結婚の知らせを聞き，それは私たちを驚かせた」の意味。感情の原因を表す不定詞を使い，〈主語＋be 動詞＋形容詞＋to 〜.〉の形の文に書きかえる。「私たちは彼らの結婚の知らせを聞いて驚きました」となる。

(3) 現在完了の継続用法の問題。上の文は「私がこの学校で教え始めて10年以上だ」の意味。「私は10年以上，この学校で先生をしています」という現在完了の継続用法の文に書きかえる。

(4) 「入試に成功したいのなら一生懸命勉強しなければなりません」と同じ内容にするには，〈命令文，and ….〉「〜しなさい。そうすれば…」を使って，「一生懸命勉強しなさい。そうすれば入試に合格しますよ」という文に書きかえる。

3 (1) 空所の直後の to 〜は不定詞の名詞的用法。主語 My dream が単数で，あとに続く文の動詞 like が現在形であることから be 動詞 is を入れる。「動物が好きなので私の夢は動物園で働くことです」

(2) 空所の前には the，後ろには of all animals in the world とあるため，最上級の文〈the 〜est ＋ of …〉「…の中でいちばん〜」だと判断する。「私は世界中の動物の中でパンダが

中学英語_解答解説.indd 25　2021/09/01 16:41

いちばんかわいいと思います」

(3) can の後ろには動詞の原形を置くため see を入れる。「私たちは日本の上野動物園でそれら（＝パンダ）を見ることができます」

(4) spend time で「時間を過ごす」という意味になる。to spend time ～は，目的を表す不定詞の副詞的用法。「いつか私はそれら（＝パンダ）といっしょに時間を過ごすためにそこ（＝中国）へ行き，パンダについて学びたいです」

(5) 現在完了の〈have〔has〕 been to ～〉で「～に行ったことがある」という意味を表す。never がつくと「一度も～に行ったことがない」という意味になる。「私は一度も中国に行ったことがありません」

(6) 空所の後ろは this summer vacation「今年の夏休み」なので，期間を表す前置詞を置く。during ～「（特定の期間）の間じゅう（ずっと）」が正解。while も「～の間」の意味だが，接続詞なので後ろには文の形がくる。「だから私は今年の夏休みに中国語を勉強するつもりです」

4 (1) A は『沖縄料理の歴史』という本を探しており，その発言からその場所が図書館か書店であることがわかる。空所の前が someone「だれか」で，あとが the book なので，someone を主語，the book を目的語とする動詞 borrow「借りる」を選ぶ。yesterday「きのう」があるので過去形 borrowed とする。

A：すみません。本を探しているのですが。書名は『沖縄料理の歴史』です。

B：少しお待ちください。…ええと，その本はきのうだれかが借りていますね。

A：わかりました。ありがとうございます。

(2) 空所の後ろに than が置かれていることから比較の文だとわかる。「きょう私はいつもより30分（　　）起きるようにしました」という内容に合うようにするには early「早く」の比較級 earlier を入れる。

A：おお，きょうはサッカーの練習に遅れなかったね！

B：きょうはいつもより 30 分早く起きようとしました。

A：いいぞ！ 練習を始めよう！

(3) baby と milk の間に空所があることから，「ミルクを飲んでいる赤ちゃん」とすれば文意が通る。drink の現在分詞 drinking が baby を後ろから修飾する形にする。

A：何をしているの，パパ？

B：この写真の中のミルクを飲んでいるこの赤ちゃんを見てごらん。

A：わあ！ それって私ね。とってもかわいい！

(4) 〈Have ＋主語＋過去分詞…?〉で現在完了の疑問文をつくる。do *one's* homework で「宿題をする」という意味なので，do の過去分詞である done を入れる。

A：きょうはどこへ行ったの？

B：買い物に行って，映画を見たよ。

A：そうなの。でも宿題はしたの？

5 (1) 現在完了の疑問文にする。現在完了の疑問文は〈Have〔Has〕＋主語＋過去分詞…?〉で表す。sing の過去分詞は sung。ever は「いままでに」の意味で，現在完了の経験用法の文でよく使われる。

A：あなたはいままでに英語の歌を歌ったことがありますか。

B：はい，あります。

(2) B が「12 月です」と答えているので，「12 番目の月」となるように twelve の形を変える。「12 番目の」は twelfth。

A：英語で 1 年の 12 番目の月の名前は何ですか。

B：12 月です。

(3) don't have to ～「～する必要はない」，wait for ～「～を待つ」を組み合わせて，don't have to wait for him「彼を待つ必要はない」とする。

A：アンディが遅れているね。どうしようか。

B：私たちは彼を待つ必要はないよ。心配しないで。彼は次の電車に間に合うから。

(4) than があるので比較の文だということがわかる。〈比較級＋than …〉で「…よりも～」を表す。expensive の比較級は more expensive なので，more expensive than that one「あちらのよりも値段が高い」とする。that one

中学英語_解答解説.indd 26 2021/09/01 16:41

の one は不特定の同種のもの（この場合はかばん）をさす。
A：このかばんはどうですか。すてきな色ですよ。
B：よさそうですね。でもあちらのより値段が高いですね。

(5) 間接疑問では〈疑問詞＋主語＋動詞〉の語順になる。Could you tell me ～？で「～を私に教えていただけませんか」を表す。～は tell の２つ目の目的語で，間接疑問の where the museum is「博物館はどこにあるか」がくる。
A：博物館はどこにあるか教えていただけませんか。
B：すみませんが，私はこの辺りに住んでいないので，あなたのお役に立つことができません。

6 (1) things から are であると間違えやすいが，〈One of the ＋複数名詞〉は単数扱いなので，それを受ける be 動詞は is である。happy with ～は「～に満足した」の意味。
訳：私は英語の授業にとても満足しています。いいことの１つは外国の人々や文化について学ぶことです。

(2)「（ものごとが）興奮させる，わくわくさせる」は exciting だが，「（人が）興奮した，わくわくした」は excited となる。「私は試合を見ているときとても興奮した」という意味なので excited とする。most of ～は「～の大部分」，not only A but also B は「A だけではなく B も（また）」の意味。
訳：大部分の友だちは野球よりもサッカーのほうが好きですが，私は野球のほうが好きです。私は野球をするだけではなく，野球場で試合を見るのも好きです。この前の日曜日，マリーンズとライオンズの試合を見ているときとても興奮しました。

(3) since last week「先週以来」があることから，この文は過去から現在までの継続の意味を表す現在完了だとわかる。現在完了は〈have〔has〕＋過去分詞〉なので，be 動詞の過去分詞 been を使って It has been とする。
訳：私はたいてい歩いて通学しますが，今週はバスに乗って行きます。先週からとても寒いです。私は寒い天気のときは歩きたくありません。

(4) 最上級の場合，in〔of〕～で比較の範囲・対象を表すことが多いが，ふつう～にくる語が複数の場合は of を使う。
訳：トシは運動会のリレーチームのメンバーに選ばれました。私たちは，彼が39人の同級生の中でいちばん速い走者である（＝いちばん走るのが速い）ことを知っていました。

7 問１　enjoy ～ing で「～することを楽しむ，～して楽しむ」の意味。enjoy は動名詞を目的語にする。

問２　② make A B「A を B にする」の文にする（A = my English，B = better and better）。空所の前の writing e-mail「E メールを書くこと」（動名詞の句）が makes の主語になっている。
④ because 以下の部分に着目。「その漫画本は英語で書かれているから，言葉について心配する必要はない」という意味にする。「～する必要はない」は don't have to ～で表す。
⑥ 直前の What do you think?「きみはどう思う？」に着目。「彼（手塚治虫）の考えについてきみの意見を教えてください」という意味にする。「意見」は opinion。

問３　It is … to ～.「～することは…である」の形にする。

問４　関係代名詞 that を使い，that has life が後ろから everything を修飾する形にする。

中学英語_解答解説.indd 27　2021/09/01 16:41

全　訳

こんにちは，ボブ！きみはいつもＥメールで新しいことを教えてくれるから，きみとＥメールを交換するのを楽しんでいるよ。英語はぼくにとってそんなにかんたんではないけど，Ｅメールを書くことでぼくは英語がだんだんじょうずになっているんだ。最近ぼくは英語で書かれたかんたんで短い話を読み始めたよ。英語を読むのはとても楽しいよ。

ところで，きみは来週15歳になるよね。お誕生日おめでとう！きのうきみに誕生日プレゼントを買ったので，すぐに送るつもりだよ。日本人の漫画家がかいた漫画本なんだ。でも言葉については心配しなくてもいいよ，その漫画本は英語でかかれているからね。

その漫画家は手塚治虫だよ。ぼくは彼の漫画の大ファンなんだ。人々は彼を「漫画の神様」と呼んでいる。彼は生涯に約15万ページをかいてたくさんの賞をもらったんだ。彼は1989年に亡くなったけど，彼の本はいまでも多くの人々に愛されている。手塚氏は「いのちをもっているものすべてを愛しなさい」と言った。ぼくは，これはぼくたちみんなにとってとても大切な考えだと思うんだ。きみはどう思う？彼の考えについてきみの意見を教えてください。

武

表現・語句

- something new：「何か新しいこと〔もの〕」something を修飾する形容詞はあとに置かれる。
- better and better：「だんだんじょうずに」〈比較級＋ and ＋比較級〉で「だんだん～，ますます～」という意味を表す。
- recently：「最近，近ごろ」
- easy short stories written in English：「英語で書かれたかんたんで短い話」written は過去分詞の形容詞的用法。
- by the way：「ところで」
- a comic book a Japanese cartoonist wrote：「日本人の漫画家がかいた漫画本」a Japanese cartoonist wrote が後ろから a comic book を修飾。
- a big fan of his comics：「彼の漫画の大ファン」
- call him “the God of Comics”：〈call A B〉で「A を B と呼ぶ」という意味を表す。

中学英語_解答解説.indd 28　2021/09/01 16:41

高校入試基礎問題　模擬テスト2

P.96〜99

1 (ア) by
(イ) how
(ウ) and
(エ) hope
A way of learning English

2 (1) イ　(2) ウ
(3) ア　(4) エ

3 (1) Who will speak
(2) How did he come
(3) Which do you
(4) How many hours has
(5) Why did you go

4 (1) been　(2) taken
(3) wants　(4) worst

5 (1) How long has he been talking with Meg?
(2) I helped him carry his heavy bag upstairs.
(3) If I knew her social media account, I would contact her.
(4) I'm glad that you found someone who makes you happy.
(5) She let her daughter go to sleep over with her friends.

6 問1　showed us how to grow
問2　C
問3　ア
問4　helping
問5　to share the rice with Carol
問6　ウ

1 (ア) スズキ先生のコメントに目を通すと，空所の後ろに watching が置かれている。空所の直前までの文は「私は映画で多くのよい表現を学びました」とあることから，「映画を見ることによって」とすれば文意が通る。この場合 watching は動名詞なので「〜によって」という意味を持つ前置詞 by を置く。

(イ) モリ先生のコメントでは，英語劇部に入っていたことがわかる。show my feelings in English は「英語で自分の感情を表す」という意味であり，その方法を学んだとなるように空所に適語を入れればよい。how to 〜で「〜のし方」の意味になるので how を入れる。

(ウ) ヤマダ先生は，他の国の友人と話すことが彼女にとっていい方法だったと述べている。both A and B で「A と B の両方」という意味なので，空所に and を入れれば「英語と彼らの国についてのことの両方を学んだ」となり，自然な文となる。

(エ) that 以下の文は「私たちも自分自身の方法を見つけることができます」という意味なので，記事の筆者の言葉として空所に hope を入れれば，「それを望む」という意味となり，自然である。I hope that 〜. で「〜であればいいと思う」という意味。

A 記事全体から，先生 3 人はそれぞれの方法で英語を学んできたことがわかる。記事の最後から 2 文目は「どの先生にも自分自身の英語の学び方があります」という意味。そこから way of learning English を抜き出して A に入れれば「自分自身の英語の学び方を見つけよ！」という見出しとなり，記事全体の内容とも合う。

全　訳

「自分自身の英語の学び方を見つけよ！」

先週私は，私たちの英語の先生と話して英語の学び方について質問しました。先生たちはどうやって英語を学んだのでしょう。

▶スズキ先生：私は映画を繰り返し見てたくさんのいい表現を学びました。映画が好きなら，英語で映画を見るのはとてもいい方法です。

▶モリ先生：私は学生のころ英語劇部に入っていました。部活動ではどうやって英語で自分の感情を表すかを学びました。

▶ヤマダ先生：他の国の友人と話をすることが私にとってのすばらしい方法でした。私は英語と彼らの国についてのことの両方を学びました。

どの先生にも自分自身の英語の学び方があります。私たちも自分自身の方法を見つけることができればいいなと思います。

中学英語_解答解説.indd 29　2021/09/01 16:41

2 (1) whose ～は「だれの～」の意味で，所有者をたずねるときに使う。～は pencil の複数形 pencils なので，この文の主語には複数の意味を表す語がくる。
Whose pencils are those?「あれらはだれのえんぴつですか」
(2) 助動詞の文の受け身にする。助動詞の文の受け身は〈助動詞＋be＋過去分詞〉の形になる。この文は疑問文で，助動詞 can が主語 Mt. Fuji の前にきている。see の過去分詞は seen。be seen を選ぶ。
Can Mt. Fuji be seen from your classroom?「富士山はあなたの教室から見られますか」
(3)〈SVO＋to ～〉の文。この形の文を作る動詞は 4 つの中では tell の過去形の told だけ。〈tell A to ～〉で「A に～するように言う」の意味になる。
Mr. Suzuki told us to bring lunch this week.「スズキ先生が今週は昼食を持ってくるようにと言いました」
(4) camera を先行詞とする関係代名詞の文。先行詞が「もの」なので，関係代名詞 which を選ぶ。
This is a camera which is popular in Japan.「これは日本で人気のあるカメラです」

3 (1) 下線部が Mr. Tanaka で続いて will があるので，「だれが明日の開会式で話すのですか」という未来のことをたずねる文にする。疑問詞 Who を文頭に置き，will を続ける。Who がこの文の主語。
(2) 下線部は by train なので，「彼はどのようにしてこの場所に来たのですか」と手段・方法をたずねる文にする。
(3) 下線部は coffee なので，「紅茶とコーヒーでは，どちらが好きか」をたずねる文にする。Which do you like better, A or B? で「A と B，どちらが好きですか」の意味を表す。
(4)「彼女は英語を 4 時間勉強しました」という現在完了の文なので，「彼女は何時間英語を勉強しましたか」の意味になる現在完了の疑問文にする。How long ～? とたずねる言い方もあるが，空所の数と合わない。
(5)「読む本を見つけたかったからそこに行きました」と理由を答えているので，「なぜ図書館へ行きましたか」という理由をたずねる疑問文にする。

4 (1)〈have〔has〕been to ～〉で「～に行ったことがある」の意味を表す。現在完了の経験用法。be の過去分詞 been を空所に入れる。once「1 回」は現在完了の経験用法の文でよく使われる。
A：私はアメリカに行きたいと思っています。
B：私の父は 1 度ニューヨークに行ったことがあります。
A：えっ，そうなんですか？あなたのお父さんに旅行のことについて聞きたいです。
(2) take a picture で「写真をとる」の意味を表す。「私の兄によってとられた写真」となるように形容詞的用法の過去分詞を使う。take の過去分詞 taken を空所に入れる。
A：この写真を見て。きみはどう思う？
B：すばらしい！
A：これはぼくの兄がとった写真なんだ。
(3) 空所の直後には to play がきているので，不定詞を目的語にする動詞 want を選ぶ。主語の Who はふつう 3 人称単数扱いなので，s をつけて wants とする。
A：きょうの午後，だれがテニスをしたいと思っていますか。
B：サムとウェンディと私です！
A：わかりました。ラケットを持ってくるのを忘れないでね。じゃあまたあとで。
(4) 会話の内容から，沖縄に台風が近づいていることがわかる。雨が激しく降っており，風もだんだん強くなっている。形容詞の最上級を使って「7 年間で最悪の台風」を表す。bad「悪い」の最上級は worst。
A：もしもし，ミキです。みなさん，だいじょうぶですか。大きな台風が沖縄に近づいていると聞きました。
B：はい。いま雨が激しく降っていて，風も強くなっています。
A：外に出たらだめですよ。この 7 年間で最悪の台風になるって，レポーターが言っ

中学英語_解答解説.indd 30 2021/09/01 16:41

ていました。

5 (1) 現在完了進行形の文。現在完了進行形は〈have〔has〕been＋～ing〉で表す。How long で始めて時間の長さを問う文にする。

(2)「人が～するのを手伝う」は〈help ＋人＋動詞の原形〉で表す。

(3)「もし～なら，…するのに」という現在の事実とは異なることを表す場合は，〈If ＋主語＋動詞の過去形…，主語＋ would ＋動詞の原形…〉の形になる。SNS は英語ではふつう social media と言う。

(4) 感情を表す形容詞のあとに that ～が続く〈I'm glad that ～.〉の形を使う。「あなたを幸せにしてくれる人」は someone who makes you happy となる。who は先行詞が「人」のときに使う関係代名詞。ここではあとに続く動詞の主語の働きをする。〈make A B〉は「A を B（の状態）にする」の意味になる。

(5)「人に～させる，人が～するのを許す」は〈let ＋人＋動詞の原形〉で表す。

6 問１「そこで祖父はお米の育て方を私たちに教えてくれました」とする。〈how to ～〉「～のし方」を使い，〈show ＋人＋ how to ～〉で表す。

問２　補う１文の意味は「そのお米はいつも私が食べているお米よりもおいしかったです」。前後から食事をしている場面の位置に補う。直前から昼食を食べていることがはっきりしているので C を選ぶ。

問３　下線部は「キャロルは『私は少し（　　），だけどだいじょうぶ』と言った」という意味。逆接の接続詞 but に注目して（　　）に入る語を選ぶ。tired「疲れた」が適切。

問４　前置詞の目的語として使われるときの動詞の形は動名詞（～ing）。Thank you for ～ing.「～してくれてありがとうございます」は会話などでよく使う表現。

問５　祖父は電話で「お米はキャロルと分け合ってね」と言っている。〈ask A to ～〉「A に～するように頼む」を使い，～には祖父が言ったことを入れる。

問６　ア「若い稲（＝苗）を植えるために，ミキコの祖父はミキコとキャロルを訪ねました」ミキコとキャロルがミキコの祖父の家を訪れたので，不適。

イ「ミキコの祖父はミキコとキャロルに会いに来て，彼女たちにお米の袋をあげました」祖父はミキコにお米を送ったので，不適。

ウ「ミキコとキャロルはミキコの祖父が作ったおにぎりを食べました」第２段落の最初の２文の内容と一致。

エ「ミキコとキャロルはお米を栽培することはかんたんだということを学びました」第２段落の最後の文に「田んぼで働くのはとてもたいへんだということを学びました」と書かれているので不適。

全　訳

この前の５月，私は友人のキャロルと祖父の家に行きました。そこで祖父はお米の育て方を私たちに教えてくれました。キャロルと祖父と私は朝，田んぼへ行きました。小さな田んぼには水しかありませんでした。祖父が「きょう私たちは若い稲（＝苗）を植えるよ。キャロル，きみも参加してくれないか」と言いました。キャロルは驚きました。「ええっと，私にはむずかしいかもしれません」とキャロルは言いました。「かんたんだよ。私が教えてあげるから」と祖父が答えました。キャロルは「わかりました。ベストをつくします」と言いました。私たちは稲を植え始めました。私はキャロルが苦労しているのではないかと思ったので，キャロルに「だいじょうぶ？休憩しない？」と聞きました。キャロルは「少し疲れたけど，だいじょうぶ。お米を育てるのはたいへんな仕事ね！」と言いました。

お昼ごろ，私たちは田んぼのそばで昼食を食べました。祖父が私たちに昼食のおにぎりを作ってくれました。そのお米はいつも食べているお米よりもおいしかったです！私たちは，田んぼで働くのはとてもたいへんだということを学んだけれど，楽しい時間を過ごしました。

秋のある日のこと，祖父が私にお米の袋を送ってくれました。私はそれを受け取るとすぐに

中学英語_解答解説.indd 31　2021/09/01 16:41

祖父に電話しました。祖父は「手伝ってくれてありがとう。お米はキャロルと分け合ってね」と言いました。

次の日，私はお米の一部をキャロルのところへ持って行きました。彼女は「これは私たちがあなたのおじいさんと植えたお米なの？すごい！来年もまた，あなたといっしょに行きたいな！」と言いました。

＊模擬テストの解説（和訳）は，編集部で作成，追加をしています。

表現・語句

- Will you ～？：「～してくれませんか」
- it may be difficult for me：「それは私にとってむずかしいかもしれない」it は若い稲（＝苗）を植えることを意味する。
- do my best：「ベスト〔最善〕をつくす」
- have a hard time：「つらい時間を過ごす，苦労する」
- made us rice balls：「私たちにおにぎりを作ってくれた」〈make ＋人＋もの〉で「人のためにものを作ってあげる」。
- had a good time：「楽しい時間を過ごした」
- sent me a bag of rice：「私にお米の袋を送ってくれた」〈send ＋人＋もの〉で「人にものを送る」。
- on the phone：「電話で」
- share the rice with Carol：「キャロルとお米を分け合う」share ～ with …「…と～を分け合う」

中学英語_解答解説.indd 32 2021/09/01 16:41